

国際ロータリー第2650地区  
社会奉仕委員会  
2022～23年度事業報告集

国際ロータリー第2650地区  
2022～23年度  
社会奉仕委員会

## ご挨拶

ロータリーが実践する社会奉仕活動とは、近年地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、個人が主体的に地域や社会の為に活動することが少なくなりつつあります。このような社会状況の中で、個人や団体が地域社会で行うボランティア活動やNPO活動など、利潤追求を目的とせず、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会では、ロータリークラブが主体性を持ち、仲間と共に奉仕を実践し、その達成感や幸福感を皆で分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動を発表していただき感謝申し上げます。

今回、2022-23年度の事業報告集を発行するにあたり、あらためて地区内の89クラブ136件の事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わってまいります。

前回の委員長会議の後のアンケートの中で、「地区内の他のクラブの活動をもっと知りたい」「同じような活動をされているクラブと共同で奉仕活動を行いたい」などと意見をいただきました。地区社会奉仕委員会で今まで発行していました、事業報告集（各クラブに2冊配布）を今年度からロータリーの地区的ホームページで記載し、多くのロータリアンに一読してもらえるように対応させていただきました。この事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。貴クラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2022-23年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に、地区内96クラブの今後の活動の活躍をお祈り申し上げます。

### 国際ロータリー第2650地区

#### 2022-23年度社会奉仕委員会

委員長	大島 國裕	(奈良RC)	副委員長	宮倉 靖幸	(五條RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西RC)	直前委員長	影近 義之	(京都東RC)
委員	市原 洋晴	(宇治RC)	委員	木村 武史	(大津東RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックスRC)	委員	木村 元	(長浜東RC)
委員	八木 悠佑	(近江八幡RC)	委員	山崎 功詔	(京都西RC)
委員	谷崎 由美子	(福井RC)	委員	東 信子	(京都西北RC)

# 目 次

## 京都府

綾部ロータリークラブ	1
福知山ロータリークラブ	4
福知山西南ロータリークラブ	...
亀岡ロータリークラブ	5
亀岡中央ロータリークラブ	6
京丹後ロータリークラブ	7
京都ロータリークラブ	9
京都伏見ロータリークラブ	12
京都平安ロータリークラブ	13
京都東ロータリークラブ	14
京都東山ロータリークラブ	15
京都北東ロータリークラブ	16
京都イブニングロータリークラブ	17
京都城陽ロータリークラブ	18
京都桂川ロータリークラブ	19
京都北ロータリークラブ	23
京都南ロータリークラブ	25
京都モーニングロータリークラブ	27
京都紫野ロータリークラブ	28
京都中ロータリークラブ	29
京都西ロータリークラブ	30
京都乙訓ロータリークラブ	31
京都洛中ロータリークラブ	32
京都洛北ロータリークラブ	35
京都洛南ロータリークラブ	41
京都洛西ロータリークラブ	44
京都洛東ロータリークラブ	45
京都嵯峨野ロータリークラブ	46
京都さくらロータリークラブ	47
京都西北ロータリークラブ	50
京都西南ロータリークラブ	54
京都紫竹ロータリークラブ	55
京都朱雀ロータリークラブ	56
京都田辺ロータリークラブ	59
京都山城ロータリークラブ	60
京都八幡ロータリークラブ	61
舞鶴ロータリークラブ	62
舞鶴東ロータリークラブ	63
宮津ロータリークラブ	65
園部ロータリークラブ	66

宇治ロータリークラブ	68
宇治鳳凰ロータリークラブ	69

## 福井県

福井ロータリークラブ	70
福井あじさいロータリークラブ	71
福井フェニックスロータリークラブ	72
福井東ロータリークラブ	73
福井北ロータリークラブ	75
福井南ロータリークラブ	76
福井西ロータリークラブ	78
福井水仙ロータリークラブ	79
勝山ロータリークラブ	83
丸岡ロータリークラブ	...
三国ロータリークラブ	84
大野ロータリークラブ	85
鯖江ロータリークラブ	87
武生ロータリークラブ	89
武生府中ロータリークラブ	...
敦賀ロータリークラブ	91
敦賀西ロータリークラブ	92
若狭ロータリークラブ	93

## 滋賀県

びわ湖八幡ロータリークラブ	96
五個荘能登川ロータリークラブ	98
東近江ロータリークラブ	100
彦根ロータリークラブ	101
彦根南ロータリークラブ	102
甲賀ロータリークラブ	104
湖南ロータリークラブ	105
草津ロータリークラブ	106
守山ロータリークラブ	107
長浜ロータリークラブ	108
長浜東ロータリークラブ	109
長浜北ロータリークラブ	...
近江八幡ロータリークラブ	110
大津ロータリークラブ	111
大津中央ロータリークラブ	112
大津東ロータリークラブ	...

大津西ロータリークラブ	113
-------------	-----

栗東ロータリークラブ	114
------------	-----

高島ロータリークラブ	115
------------	-----

野洲ロータリークラブ	116
------------	-----

八日市南ロータリークラブ	119
--------------	-----

## 奈良県

あすかロータリークラブ	121
五條ロータリークラブ	122
平城京ロータリークラブ	123
生駒ロータリークラブ	124
橿原ロータリークラブ	126
奈良ロータリークラブ	127
奈良東ロータリークラブ	128
奈良西ロータリークラブ	129
奈良大宮ロータリークラブ	130
桜井ロータリークラブ	131
大和郡山ロータリークラブ	132
やまとまほろばロータリークラブ	133
やまと西和ロータリークラブ	136
大和高田ロータリークラブ	137

## Eクラブ

日本ロータリーEクラブ2650	...
-----------------	-----

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 仲久保 政司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	パープル・オレンジリボン運動	
<b>実施日</b>	2022年11月12日（土）	
<b>実施場所</b>	京都府綾部市西町3丁目南大坪39-1（日東精工アリーナ）	
<b>協力団体</b>	綾部市市民環境部	
<b>参加人数</b>	会員 13 名 →→ 会員参加率 44.8 %	
	市民 8 名	
	その他 綾部市担当部職員、綾部市副市長	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

**事業目的及び事業内容**

パープルリボン運動は、11/12～25に「女性に対する暴力をなくす運動」として国際的に展開される運動であり、オレンジリボン運動は、厚生労働省が定める児童虐待防止推進月間（11月）に合わせて、子供たちの明るい未来を示す色とされるオレンジ色をシンボルとして展開される市民運動です。時期が重なることや、ともにいわゆる社会的弱者を守ることが目的であることから、「ダブル・リボン」とも称して連携し、日本全国でライトアップなどのキャンペーンが行われています。しかしながら近年コロナ禍の影響により多くの方々に心理的ストレス発生し、多様な形でハラスメントが発生する時代となりました。そのような時代背景を鑑み人権尊重を掲げるロータリアンとして綾部市のランドマークである公共施設をライトアップし、その意義を広く市民に伝えることでDV防止と児童虐待撲滅を啓発するものです。

**事業結果**

各種ハラスメントに関する現状について自主勉強会を行うなど会員相互の理解を深めました。

写真：点灯式



記事：あやべ市民新聞

**新聞、TV等での報道**

当日の様子は地元新聞社への取材を受け、一面トップに掲載されるなど、綾部市民からも注目されました。

<b>事業予算</b>	30000 円(ピンクリボン運動も含めて)
<b>事業執行額</b>	1,200 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 仲久保政司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	秋、春の交通暗線運動	
<b>実施日</b>	2022年9月21日（水）、2023年5月11日（木）	
<b>実施場所</b>	綾部市駅前通り他主要幹線道路、各個所	
<b>協力団体</b>	京都府警綾部警察署、綾部市市民共同課	
<b>参加人数</b>	会員 2回30名 名 →→ 会員参加率 51.7 %	
	市民 3 名	
その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	

**事業目的及び事業内容**

綾部ロータリークラブでは綾部市が行う安全・安心の町づくりの一助になるべく、幹線道路の交差点において交通事故防止啓発運動に取り組んでいます。具体的には、毎年の春・秋の交通安全週間の各初日に幹線道路の交差点に立ちシートベルト着用、ながら運転防止、そして今年度は自転車のヘルメット借用等、時代にマッチした案内も行っていきます。また期間中は綾部市内の交通量の多い交差点等、4か所に交通事故防止を喚起する横断幕を掲示しています。

**事業結果**

地元新聞社に取り上げられるほか京都府警綾部警察署との連携により双方の関係が深まり、年間を通じて情報交換ができる関係構築に役立っています。

**新聞、TV等での報道**

地元誌「あやべ市民新聞社」の記事として取り上げられました。

<b>事業予算</b>	5,000 円
<b>事業執行額</b>	0 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職: 奉仕プロジェクト委員長

氏名: 仲久保政司

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	ピンクリボン運動		
実施日	2022年10月1日（土）		
実施場所	京都府綾部市西町3丁目南大坪39-1（日東精工アリーナ）		
協力団体	綾部市福祉保健部		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 62.1 %	市民 20 名	その他 綾部市担当部職員、綾部市副市長

事業分野  1.人間尊重  2.地域発展  3.環境保全  4.共同奉仕  5.その他

## 事業目的及び事業内容

①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け綾部市においても乳がん検診等健康診断受診率も大幅に減少しております。乳がんは早く治療すれば根治する確率の高い病気であることも踏まえ、JR綾部駅に隣接し、市内のランドマーク、綾部市総合体育館（日東精工アリーナ）をピンクにライトアップしました。またその取り組みを市民新聞等で広く市民に知らしめることで、単に検診への動機付けに留まらず、家族や一緒に仕事をする社員に対して受診しやすい環境配慮など、ロータリー会員として職業奉仕の理念を広く市民に伝達しました。そのような取り組みにより、チームメンバーへの思いやり、配慮の気持ちを醸成することに繋がります。なお、事業実施に先駆け綾部市担当部署によるがん検診の現状に関する分析データを貰い、ロータリーオリジナル研修会を行うことで、単に事業実施に留まらず会員自らの理解と共感に努めました。

## 事業結果

本事業に先駆け、事前に例会を通して勉強会をすることで会員の理解が深まった。（別紙研修資料あり）

写真：集合写真



記事：あやべ市民新聞

## 新聞、TV等での報道

当日の様子は地元新聞社への取材を受家、一面トップに掲載されるなど、綾部市民からも注目された。

事業予算	30,000 円(オレンジ・パープル運動も含めて)
事業執行額	300 円

2022-23年度

福知山

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 塩見 満

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	早朝清掃	
<b>実施日</b>	偶数月の最初の日曜日早朝7:30~	
<b>実施場所</b>	市内の公演、駅前、商業施設等	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 10 名 → 会員参加率 20 %	
	市民 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>		

地域の美化を主目的としつつ、クラブとして長年継続している事業であり、会員相互の親睦を深め、次代に引き継いでいくことも目的としている。

<b>事業結果</b>
-------------

本年度は、福知山城近くの公園の清掃活動に注力することを計画し、最初の回は地元有志と共同で行うことができた。また、複数回、同じ公園の清掃を行うことで美化を保つことができた。駅前や商業施設に関しては、自クラブの活動を対外的に周知する点でも一定の成果があった。



<b>新聞、TV等での報道</b>
なし
<b>事業予算</b>
<b>事業執行額</b>

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 宮川 忍  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	子ども安全見守り隊の方々の安全を見守る活動				
<b>実施日</b>	2022年9月1日 ~ 2023年4月30日				
<b>実施場所</b>	亀岡市内全域				
<b>協力団体</b>	亀岡市教育委員会				
<b>参加人数</b>	会員 38 名 → 会員参加率 100 %				
	市民 151 名				
	その他 亀岡市教育委員会				
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
<b>事業目的及び事業内容</b>					

10年前に亀岡市で学童の通学中、未成年の無免許運転により10名が死傷した悲しい事故がありました。その悲劇を二度と起こさないためにも、人々の事故の悲しい記憶を風化させずに安全意識の啓発を持続的に行うために、安全啓発の備品寄贈と、子どもの通学安全見守りの実施を行います。

地域の子どもたちの登下校を見守る「子ども安全見守り隊」へ、安全ベストと安全旗を寄贈します。「子ども安全見守り隊」とともに「地域の子ども出迎えデー」へ参加し子どもの登下校を定期的に見守ります。

**事業結果**

10年前亀岡市内において発生した学童の通学中の未成年の無免許運転による事故により10名の死傷者がいる痛ましい事故を二度と起こさないために市内小学校において学童の通学を見守られる「子ども安全見守り隊」の方々へ安全ベスト、安全帽、安全旗の贈呈を行いました。

10年前に発生した痛ましい事故を風化させることなく二度と同じ過ちを起こさないためにも事故の犠牲となられた学童が通学する小学校の校長先生を例会の講師としてお招きし「こころをつなぐ日」と題し例会において今後私たちロータリアンが未来を担う子どもたちにとってるべき行動について改めて認識し勉強させていただく機会を創出いたしました。

地域の子どもたちの登下校を見守る「子ども見守り隊」の方々と共に「地域の子ども出迎えデー」へクラブメンバーが参加し子どもたちの登下校を定期的に見守る活動を行いました。

亀岡市内の小学校並びに中学校において現在「子ども安全見守り隊」として活動をされている全ての隊員の皆様に安全ベスト、安全旗、安全帽を亀岡市教育委員会を通じ贈呈させていただくことで改めて学童の通学における交通安全活動への意識啓発を行いました。

**新聞、TV等での報道**

亀岡市の広報誌である「広報かめおか」令和4年度12月号へ事業の掲載  
<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/uploaded/attachment/29041.pdf>  
 くすのき瓦版 2023年 1月15日号  
 クラブ週報 2022年12月18日号 2023年1月13日号

<b>事業予算</b>	726,338 円
<b>事業執行額</b>	726,338 円

2022-23年度

**亀岡中央**

ロータリークラブ

**社会奉仕部門事業報告書**

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 村田和久

担当委員会名 : 奉仕活動委員会

<b>事業名</b>	社会奉仕活動		
<b>実施日</b>	2022年8月22日		
<b>実施場所</b>	京都府亀岡市稗田野町太田高星7 青葉学園内		
<b>協力団体</b>	社会福祉センター青葉学園		
<b>参加人数</b>	会員 10 名	→→ 会員参加率 80 %	
	市民 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>七夕の日に、赤鬼、青鬼の恰好をして豆まきをしました。卒業生へ自立支援金を渡しました。次年度も継続して行う予定です。</p>		
<b>事業結果</b>	<p>全て円滑に進み青葉学園側にも喜んでいただけました。</p>  		
<b>新聞</b>			
<b>事業予算</b>	500,000 円		
<b>事業執行額</b>	円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 矢谷 稔

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	おはなしフェスティバル	
実施日	2023年6月4日 14:00~15:00	
実施場所	京丹後市大宮町大宮織物ホール	
協力団体	みかんの木文庫様	
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 62 %	
	市民 150 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

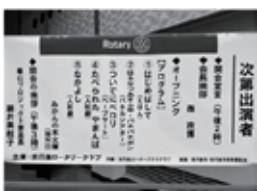
## 事業目的及び事業内容

事業目的 子供達を中心に、保護者、また広く市民への道徳心の育成。 事業内容 みかんの木文庫様による、人形劇、大型絵本朗読等。



## 事業結果

この事業は無料にて実施しています又、本年は昨年同様開催地域を広域化し講演場所を変えた事が良かったのか昨年よりも、20%ほど多い来場者数がありました。



## 新聞、TV等での報道

今年度は、実施しておりません。

事業予算	¥250,000-	円
事業執行額	¥228,990-	円

2022-23年度

京丹後

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 矢谷 稔

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

<b>事業名</b>	献血支援活動	
<b>実施日</b>	2022年11月13日・2023年3月21日	
<b>実施場所</b>	京丹後市峰山町ショッピング・センター駐車場	
<b>協力団体</b>	京都府赤十字血液センター献血バス福知山	
<b>参加人数</b>	会員 22 名 →→ 会員参加率 55 %	
	市民 201 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>		
<b>事業結果</b>	<p>2022年11月13日 たくさんの方に献血を頂きました。 2023年3月21日 あいにく雨模様となり午後から献血に来られる方がめっきり減りました。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	円	
<b>事業執行額</b>	円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 狩野一成

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	スペシャルオリンピックス日本・京都鴨川チャリティートーチウォーク		
<b>実施日</b>	2022年10月2日（日）		
<b>実施場所</b>	府立植物園北門前～鴨川河川敷～御池中学校		
<b>協力団体</b>			
<b>参加人数</b>	会員 25 名	→→ 会員参加率 13 %	
	市民 278 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	スペシャルオリンピックス日本の認知度アップと知的障害のある方々の活動支援を目的とし、参加者一同、鴨川を歩きます。		
<b>事業結果</b>	<p>府立植物園北門前をスタート地点とし、SON山田啓二理事長、千容子会長のご挨拶の後、2本のトーチに点火、総勢303名の参加者が鴨川河川敷の右岸と左岸に分かれ、約5.4 km のコースを知的障害のあるアスリートと共に歩きました。ゴール地点の御池中学校での閉会式では、スポーツを通して知的障害のある方々の社会参加を応援する意義を再確認致しました。</p>  		
<b>新聞、TV等での報道</b>			
<b>事業予算</b>	0 円		
<b>事業執行額</b>	0 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 狩野一成

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クラブフォーラム「超少子高齢化社会の深化、ますます厳しくなる医療・介護情勢」		
実施日	2022年10月19日 (水)		
実施場所	京都ホテルオークラ		
協力団体	株式会社三笑堂		
参加人数	会員 27 名	→→ 会員参加率 14 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	

## 事業目的及び事業内容

超少子高齢化社会における医療介護現場の現状を知り、今何が求められているかを学ぶ。

## 事業結果

国内の平均寿命は2020年には男女共に80歳を超えるました。一方、健康寿命については、70歳台であるというデータが出ております。人口千人当たりの医師数は世界ワースト4位という超少子高齢化社会で求められていることは、住み慣れた街で尊厳のある生活を送り続けるという事です。その為には、街ぐるみで医療介護を充実させる「地域包括ケアシステム」が重要であるという事を学びました。



## 新聞、TV等での報道

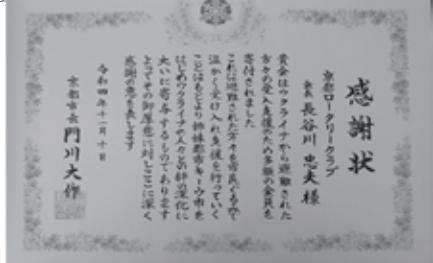
事業予算	100,000 円
事業執行額	117,405 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 狩野一成

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ウクライナからの避難者支援寄付金贈呈		
実施日	2022年11月10日（木）		
実施場所	京都市役所		
協力団体			
参加人数	会員 3 名	→ 会員参加率 2 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	ウクライナからの避難者支援		
事業結果	<p>京都ロータリークラブ会員各位より協賛頂いた寄付金及び社会奉仕部門より計100万円をウクライナからの避難者支援として、門川大作京都市長に贈呈致しました。寄付当時の状況として、71名の方がウクライナから避難されており、その内約7割が学生との事でした。避難者は総じて知的レベルの高い方が多く、これからの方々の課題として就学支援が必要であることを知り、クラブ内で共有致しました。</p>  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,000,000 円		
事業執行額	1,003,300 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長  
 氏 名 : 中山 誠  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	桃山学園わくわくデー		
実施日	2022年9月23日		
実施場所	京都府立桃山学園 京都市伏見区桃山町遠山50番地		
協力団体	京都伏見R A C		
参加人数	会員 46 名	→ 会員参加率 47 %	
	市民 名		
	その他 2名		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	

事業目的及び事業内容	
	<p>本事業は、コロナ禍となって2年が過ぎ社会環境が大きく変わりました。桃山学園に入居する子どもたちの環境も大きく変化しました。学園には、障害を持っている子どもたちと児童養護施設で暮らす子どもたちがいます。今その子どもたちは、社会との接点が不足しています。その不足部分の一部である職業体験、買い物体験、アトラクション体験を経験していくことで社会に出た時の一助にしてもらおう。</p>

事業結果	
	<p>事業目的である職業体験、アトラクション体験、買い物体験を園児に体験してもらうことができました。たくさんの会員とR A C会員の参加、運営の協力いただきました。普段、数分も集中ができない園児が、職業体験、アトラクション体験では、10分以上も体験に集中できた園児もいました。先生からは園児の新しい一面と気づきをもらったと言ってもらいました。</p>



新聞、TV等での報道	
	J-COM様による取材と放送
事業予算	946,252 円
事業執行額	714,126 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 吉岡 恵  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	京都平安ロータリークラブ杯 フロアバレー大会		
<b>実施日</b>	2022/9/18 (日)		
<b>実施場所</b>	京都市障害者スポーツセンター		
<b>協力団体</b>	京都府フロアバレー協会		
<b>参加人数</b>	会員 15 名	→ 会員参加率 60 %	
	市民 60 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>フロアバレーは全盲や弱視の視覚障害者と正眼者（選手は健常者とはよびません）と一緒にプレイするというこの競技です。中部や関東では自治体主催で大会がありますが、関西ではまだ知名度も低く、活動の場が少ない事から、当クラブが主催となり、大会の運営や支援を行っております。またチーム間の親睦を深め、フロアバレーの普及と発展を目指し、スポーツを通じてお互いが共に生きる社会を目指しております。</p>		
<b>事業結果</b>	  		
<b>新聞、TV等での報道</b>			
<b>事業予算</b>	300,000 円		
<b>事業執行額</b>	250,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 内畠 一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	昆虫は人類を救う！あなたの知らない昆虫食の世界～		
実施日	2022年10月23日（日）		
実施場所	吉田幼稚園 〒606-8312 京都市左京区吉田上大路町36		
協力団体	吉田神社講社、吉田山里山再成の会		
参加人数	会員 18名 → 会員参加率 22% 市民 25名 その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>我が国は先進国の中でも食料自給率が極めて低く、輸入に頼らざるを得ません。また、地球温暖化による異常気象や、ウクライナ侵攻等の政情不安による食料価格の高騰や供給不足等の問題は喫緊の課題であります。将来の食糧確保の一助を担える可能性を持つ、低コストで安心安全な昆虫食について考えてみる事にしました。</p>		
事業結果	<p>食用コオロギを養殖販売されている、ベンチャー企業の㈱バグモ様のご協力の元、昆虫食の実体と何故今、昆虫食なのかを、分かりやすく講演してもらい、吉田山で昆虫採集を行い、その後煮沸滅菌し、参加者に食して頂くこととなりました。中々にショッキングな内容でしたが、皆様方には貴重な体験であったと思います。事前にバグモ様より提供してもらっていました、コオロギパウダー等の材料を使用し、京料理人による試食会を開催。最初は恐る恐るのお箸も、後半は「美味しい」と何度もお代わりされた方もいらっしゃいました。和やかな雰囲気の中、大盛り上りでお開きとなりました。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>当日は京都新聞社の記者さんが来訪され、子供たちの様子や感想等楽しそうに取材され、記者さんも試食され、「美味しい」と絶賛。</p>		
事業予算	314,344円		
事業執行額	353,385円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 青山 真由美  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	未来へとつなぐ水の路～琵琶湖の水を京都へ、そして未来へ～	
実施日	8月1日～12月20日	
実施場所	琵琶湖疏水・開晴小学校・陵ヶ岡小学校・鏡山小学校	
協力団体	京都市・京都市上下水道局・京都市教育委員会	
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 66 % 市民 12,000 名 その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容		

## ■事業の目的■

視聴覚教材による琵琶湖疏水船のバーチャル体験を通して、明治時代に考えられ造られた水路が京都に水を運び、現代までずっとその役目を続けていることを理解し、約130年前の人々の思いを未来へとつないでいこうとする心を育てる。

## ■事業内容■

- 1) 琵琶湖疏水船のバーチャル体験ができる動画教材「SOSUI TANKEN SCHOOL」の作成
- 2) 教材：琵琶湖疏水探検マップの作成・京都市の公立小学校4年生全児童と疏水記念館に寄贈
- 3) 作成した教材を使い開晴小学校・陵ヶ岡小学校・鏡山小学校の3校、計6クラスにて出前授業

## 事業結果

作成した視聴覚教材（動画・MAP）は琵琶湖疏水に興味関心をもたせることに役立ったようである。また授業で学んだことを、教育乗船で実際に体験できることにより、さらに琵琶湖疏水に対する理解が深まったと思っている。京都市からは感謝状をいただいた。本事業によって子どもたちが琵琶湖疏水のことを知り、興味関心をもったことにより、琵琶湖疏水を大切にしていかなければならないという意識をもたせることができたと思う。そしてそのことが身近な地域社会において、未来へとつないでいこうという行動に繋がるであろうと考える。



## 新聞、TV等での報道

- 2022.10.5 京都新聞朝刊に掲載「児童、琵琶湖疏水の歴史学ぶ」
- 2022.9.28 NHK京都放送局 ニュース630 きょういちにち 「教育乗船の様子」が報道されました。



事業予算	3,207,963 円
事業執行額	3,207,963 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 副会長

氏 名 : 渡辺 淳司

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	宝が池公園散策路の矢印表示看板設置事業		
実施日	2023年6月14日 (水)		
実施場所	宝が池公園散策路		
協力団体	京都市・公益財団法人松ヶ崎立正会		
参加人数	会員 20 名	→ 会員参加率 40 %	
	市民 名		
	その他 京都市 4名	公益財団法人松ヶ崎立正会 1名	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都北東ロータリークラブ2022-23年度  
社会奉仕事業

1. 松ヶ崎東山の山頂尾根づたいの山道から安全に迷わず目的地に下りられるよう、尾根の要所要所に道案内の矢印を設置する
2. 道案内の矢印を設置することにより地元はもとより地元以外の方にも道に迷うことなく宝ヶ池の自然に親しんでいただき、京都洛北の散策コースとして宝ヶ池の森のすばらしさを感じていただく
3. 宝ヶ池の森のすばらしさを感じていただくことにより、多くの方に自然環境の保全や再生の大切さを実感していただく
4. 多くの方に自然環境の保全や再生の大切さを実感していただくことにより、より良い社会づくりに貢献する

## 事業結果

・地域団体（公益財団法人松ヶ崎立正会）の協力のもと社会奉仕事業を実施し 京都市から感謝状を贈呈された



## 新聞、TV等での報道

なし

事業予算	300,000 円
事業執行額	300,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 萩原 暢子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	「ND協働プロジェクト支援」	
<b>実施日</b>	2022年8月2日 (火) 11:00~	
<b>実施場所</b>	京都ノートルダム女子大学	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 5名 → 会員参加率 29% 市民 名 その他 学校関係者 4名	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>		

障害者就労支援事業所で作製された商品を展示するための棚を京都ノートルダム女子大学ND協働プロジェクト(※)に寄贈し、常設展示用として毎月複数の事業所の商品を展示する。

※2012年より障害者就労事業所で作られた品々を京都ノートルダム女子大学学生たちが販売する。

**事業結果**

コロナの影響を考え、事業計画は直接人との接触を避ける奉仕を考えた。当日はコロナ感染予防の為、密にならないよう少人数での参加となった。

**新聞、TV等での報道**

<b>事業予算</b>	353,282 円
<b>事業執行額</b>	353,282 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 岩見悦明  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	桧山進次郎氏講演会	
実施日	2022年9月25日	
実施場所	文化パルク城陽 プラムホール	
協力団体	後援 城陽市 久御山町	
参加人数	会員 32 名 → 会員参加率 94 % 市民 500 名	
その他	福祉施設の方80名	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>京都城陽ロータリークラブ社会奉仕事業として実施。コロナ禍の中、暗く沈んだ世間の空気を、桧山進次郎氏による講演を聴衆して頂き、人と人との繋がりを大切にする地域社会つくりを考えて頂き、市民に明るくなってもらいたい。また、事業実施の中で、福祉施設の方たちに参加していただく社会奉仕事業とする。</p>	
事業結果	<p>地元の新聞や、事前の案内ポスターなどの告知のみでしたが、約600人という多くの方々に参加していただき、たいへん好評でした。当初は、講演者が元プロ野球選手ということで、野球の好きな方に限られる参加者になり、目標の参加者数に達しない可能性もあるのではと心配していましたが、当日、多くの方に参加していただき、コロナ禍の中で、今回の目的を達成できたと思っております。</p>	
新聞、TV等での報道	京都新聞、洛タイ新報	
事業予算	600,000 円	
事業執行額	992,323 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 末永 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	第4回「心の絵」展	
実施日	2023年1月19日(木)～24日(火)	
実施場所	ウイングス京都 1階	
協力団体	京都市立西総合支援学校、むくの木園、ふしみ学園アトリエやっほう、あおぞら会、社会福祉法人 ju:彩ギャラリーより作品提供。	
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 74 %	
	市民 約300 名	
	その他	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>当クラブは、京都府下の障がい者施設において、日々アート作品の創作に励んでいる障がい者の作品の発表の場を提供させていただきたいと考えています。描きたいという純粋な衝動から生まれた作品は既成の価値観や評価、名声などにとらわれない自由な心の絵です。その作品の生の力は、人々に純粋な感動と力を与えてくれます。 その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれることをこの展覧会の目的と考えています。そして、今後わずかつづでも障がい者アートへの理解が深まり、障がい者の社会参加が着実に進むことを願ってこの活動を企画いたしました。</p> <p>社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と協力して、奉仕プロジェクト事業として行いました。</p>	

## 事業結果

1月の会期ということもあるのか、あるいは会期終了間際の大寒波の影響か、前年度に比べて来場者の数は少し減少してしまいました。今後の開催には、来場者増加のため一層の広報活動の必要性を感じました。

新聞		
事業予算	円	
事業執行額	円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 末永 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	嵐峡の清流を守る会「清掃活動」	
実施日	2022年9月4日(日)	
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い	
協力団体	天竜寺・京都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都西南RC・プロバスクラブ・京都西北RC・京都桂川RC・京都北嵯峨高校の9団体	
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 15 %	
	市民 約100 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>嵐峡の清流を守る会「清掃活動」は、嵐山を流れる大堰川・桂川を美しく、嵐山の景観を守るために行われている清掃活動で、当クラブの創立当初より協力している奉仕事業です。</p>	
事業結果	<p>さわやなか風が吹き、そう暑く感じない中で、それぞれ各ブロックに分かれてゴミ袋と手バサミを持って、ぶらぶらと清掃活動。年々ゴミは少なくなりゴミを探しながら歩くという感じでした。2～3日前の雨で川は増水していましたが、観光客は非常に少なかった。</p>  	
新聞、TV等での報道		
事業予算	10,000 円	
事業執行額	10,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 末永 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

<b>事業名</b>	第16回桂川流域クリーン大作戦	
<b>実施日</b>	2023年2月26日(日)	
<b>実施場所</b>	桂大橋の桂離宮側（桂大橋上流水門）	
<b>協力団体</b>	桂川流域クリーンネットワーク主催、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所および淀川管内河川レンジャーが支援	
<b>参加人数</b>	会員 5名 → 会員参加率 19% 市民 約4,000名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>第1回から参加している清掃活動ですが、新型コロナ感染拡大の影響で、中止になっていましたが、3年ぶりに開催されました。この河川レンジャーとは「みんなでゴミのない、きれいな川にしましょう」ということで、毎年、約4,000人が個人、サークル、自治体、各種団体、企業と色々な形で参加している清掃活動です。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>当日の朝は、時々小雪が舞う大変寒い中、6人が火ばさみとゴミ袋を下げて、ぶらぶらとゴミ拾い。嵐山もそうですが、桂川も年々ゴミが少なく、川辺も大変きれいになって来ていると思います。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>	 	
<b>事業予算</b>	0円	
<b>事業執行額</b>	0円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 末永 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都桂川RC「パラスポーツ大会」 ボッチャの体験と試合		
実施日	2023年2月4日(土)		
実施場所	西総合支援学校 体育館		
協力団体	西京社会福祉協議会、障害者スポーツ振興会		
参加人数	会員 5名	→ 会員参加率 17%	
	市民 45名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

ボッチャは重度の脳性麻痺者や同程度の重度障がいが四肢にある人のために、ヨーロッパで考案されたスポーツで、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤、青それぞれ6球ずつボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競うスポーツです。日頃スポーツに縁のない障がい者が、パラスポーツの楽しさを体験したり、又、障がいのある方やその家族や支援者の交流の場となればと願います。

事業結果	<p>8カ所の事業所から参加があり、3人1組のチームが2コートに分かれて、リーグ戦を行い、勝敗を決める内容です。全員がボッチャは初めての為、試合前に京都ボッチャ協会の方からルールを説明していただき、一度体験してから試合のスタートとなりました。我々ロータリアンも参加しましたが、競技そのものは単純なルールですが、やれば段々と熱くなり、なかなか面白く楽しいスポーツと思った。障がいの方が、ボールを良い位置に投げられると、すごく良い表情をして喜んでおられる姿を見ると開催して良かったと思いました。又、参加賞や景品も西京区内の障害者支援施設で作られた品を使用しました。</p> 		
新聞、TV等での報道	  		
事業予算	200,000 円		
事業執行額	125,711 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 藤田 典生  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	大望遠鏡で宇宙を観る子ども塾	
<b>実施日</b>	2022年10月8日(土)、10月29日(日)、 2023年4月21日(金)	
<b>実施場所</b>	京都大学理学研究所付属花山天文台	
<b>協力団体</b>	共催: 京都大学理学研究所付属花山天文台、後援: 京都市教育委員会 協力: 一般財団法人花山宇宙文化財団、特定NPO法人花山星空ネットワーク	
<b>参加人数</b>	会員 15 名 → 会員参加率 24 %	
	市民 65 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>地区補助金事業として開催。天文台に小学生を招き、設置されている大口径の屈折大望遠鏡で実際に宇宙を覗いてもらい、自然科学環境に触れてもらう。また、花山天文台は元来研究機関の為、環境設備が遅れてる。京都市民が気軽に足を運んでもらうための設備も併せて行う。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>天文台参加者については、1回目 子供・親含め33名、2回目 32名 計65名でした。最寄り駅の地下鉄蹴上駅よりジャンボタクシーで天文台迄送迎し、各グループ90分で開催致しました。内容は、①45センチ屈折望遠鏡による展望 ②ミニ宇宙講義 ③屋外小望遠鏡による観測 ④4次元宇宙シアターなどを楽しんで頂きました。参加者には、天文台のパンフレット、星座早見表をプレゼント。小学生の宇宙に関する知識の多さには、大人もびっくり、会員一同感心いたしました。花山天文台には、終了後にクラブ名入りのベンチを2台を寄贈し、前年度の寄贈分とで計6台が天文台前広場に設置することになりました。桜の時期など、お弁当持参で市民の憩いの場にもなっており関係者も喜んでいると報告を頂きました。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	861,280 円	
<b>事業執行額</b>	861,280 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 藤田 典生  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市教育相談総合センター「パトナ」へ玩具等寄贈		
実施日	2023年3月30日(木)		
実施場所	京都北ロータリークラブ例会場		
協力団体			
参加人数	会員 62 名	→ 会員参加率 100 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	不登校をはじめとする、子どもたちの不安や悩み、保護者の心配や気がかりの相談に応じ、子どもたちの活動や学びの場である「京都市教育相談総合センター「パトナ」」に、不足しているものとして希望のあった玩具を寄贈いたしました。		

## 事業結果

2023年3月30日(木) 例会に、京都市教育相談総合センター長 長谷川智宏さまと京都市教育長 稲田新吾様にお越し頂き、当クラブより玩具一式を寄贈する目録をお渡しし、稲田京都市教育長様より寄贈に関して感謝状を頂きました。長谷川センター長様には「相談から見える今の子どもの課題」というテーマで卓話ををしていただきました。子どもたちの現在の置かれている問題と厳しい現状を聞かせて頂きました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	500,000 円
事業執行額	500,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 上田 邦博  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	「南の風支援金」事業 支援金授与式、報告会	
<b>実施日</b>	令和4年10月6日、令和5年5月18日	
<b>実施場所</b>	ホテルグランヴィア京都	
<b>協力団体</b>	京都市文化市民局、京都市立芸術大学	
<b>参加人数</b>	会員 171 名 → 会員参加率 70.37 %	
	市民 名	
	その他 ビジター5名	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>京都南ロータリークラブ独自の「南の風基金」を使い京都市域のスポーツ・文化・芸術を通して有能な若者を支援する。京都市文化市民局と京都市立芸術大学の協力のもとアスリート枠、文化枠、芸術枠の3名を選出し昨年10月6日の例会で支援金授与式を行った。卓話の時間で3名の支援機使用目的等のスピーチをしてもらい、今年の5月18日の例会時に使用結果報告スピーチをしてもらった。支援金授与者は絵画家 水井晴香、プロトレイルランナー若林綾、声楽の野口真瑚の3名。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>支援金授与者は各々遠征費やギャラリー出展などに使用大変感謝して今後活動に意欲的に行動していきたいと意気込みを語ってもらいました。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	900,000 円	
<b>事業執行額</b>	900,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 上田 邦博  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「アートフェア」絵画・芸術作品展示会 及び即売会		
実施日	2023年3月16日		
実施場所	ホテルグランヴィア京都		
協力団体	京都市文化市民局、京都市立芸術大学		
参加人数	会員 182 名 → 会員参加率 74.59 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>若手芸術家の支援・育成を目的に京都市立芸術大学の卒業生の絵画・芸術作品を展示して京都南ロータリークラブ会員を対象に販売した。京都南ロータリークラブ独自の基金「南の風基金」を使い、京都市文化市民局、京都市立芸術大学の協力により京都市立芸術大学卒の若手芸術家を支援・育成する事業です。若手芸術家は学校卒業後、社会生活と創作活動の両立が大変厳しいとの事。京都南ロータリークラブ独自の奉仕活動で支援したいと思い開催された。この事業には京都市立芸術大学様が特に喜んでいただき、当日は京都市立芸術大学の赤松学長と上田副理事長が来場され「今回の取り組みに感謝をお伝えしたい」と当クラブの会長と挨拶を交わされました。</p>		

## 事業結果

アートフェア会場には当日例会の前後に沢山の京都南ロータリークラブ会員が来場し好評のうちに終えることが出来た。出展者14名のうち12名が会場に出席し、自らの作品を説明し、また芸術・文化を話題に京都ロータリークラブ会員との交流と親睦を深めることが出来た。すべての出展者の作品を会員の皆さんに購入いただき、さらに追加の製作依頼も得ることが出来、盛況に終了した。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	250,000 円
事業執行額	240,180 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 职 : 理事

氏 名 : 前田純一

担当委員会名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	第一回 こども絵画コンクール「わたしの夢～こんなお仕事してみたい～」	
実施日	2022年7月末～12月初	
実施場所	ホテルオークラ京都、ゼスト御池寺町広場ほか	
協力団体	京都市教育委員会、京都新聞・ジュニアタイムズ	
参加人数	会員 40名 → 会員参加率 90% 市民 多数名 その他	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容		

創立25周年事業として未来を担う子供達に「夢を持つ事の大切さ」や「様々な職業がある事を知る機会」また「目標に向かい歩む事の素晴らしさ」を再発見する機会として絵画コンクールを開催した。京都市内に住む小学生を対象に、京都市教育委員会、京都新聞ジュニアタイムズに応募掲載や受賞発表などの協力を得た。また、応募チラシを製作し市内24クラブをはじめ各所に配布、9月末日を応募締め切りとし、10月13日に京都ホテルオークラにて専門家を招聘し作品審査会を開催、11月17日～20日の4日間、ゼスト御池寺町広場にて作品展示会を開催した。

事業結果	
	<p>応募に関しては、初めての事業という事もあり夏休み直前からの応募開始で苦戦した。しかしながらクラブメンバーの草の根活動もあり、最終的に139の作品が集まった。審査会においては初回展示会では大変応募数が優秀だと意見。今回は初回という事もあり、16点を京都市教育長賞、15点を京都モーニングロータリー会長賞、残り108点を入賞とし賞状並びに図書券を賞品として送付した。作品発表は京都新聞・ジュニアタイムズ誌面、当クラブのホームページにて掲載。期間中はホームページ閲覧数も飛躍的に増え、展示会開催中も多くの市民の方々に観覧いただき、多くの皆様に興味を持っていただいた事業になったと確信致します。今後もこの事業を続ける事により、広く市民の方々に認知され、子供達も夢追いかける大切さを気付く機会となり、多くの作品が集まる事を期待致します。</p> 

新聞、TV等での報道	
	応募、受賞作品の発表については、京都新聞ジュニアタイムズにて掲載。
事業予算	1,200,000円
事業執行額	1,200,000円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 藤本 茂

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	視覚支援「あいあい教室」利用家族の経験をつなぐための交流会		
<b>実施日</b>	2023年5月14日(日)		
<b>実施場所</b>	社会福祉法人京都ライトハウス「あいあい教室」		
<b>協力団体</b>	京都紫野ロータリークトクラブ		
<b>参加人数</b>	会員 13 名	→ 会員参加率 33 %	
	市民 30 名		
	その他 2		
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>			

視覚発達に不安や障がいを抱える子どもたちとその保護者への支援施設である「あいあい教室」は、家族間の情報共有や協同して悩みを解消する交流の場でもある。しかしながら、コロナ禍での活動制限により、この交流の場としての機能を果たせずにいた。当プロジェクトは、Covid19の指定感染症法分類上の5類移行を受け、「花だんを作ろう会」および必要物品の寄贈を通じて、子どもたちへの継続した情操教育と家族間の情報共有・経験継承の場の再開を支援することを目的とする事業である。

<b>事業結果</b>	
1) ロータリアンに、視覚発達への不安と障がいの実態と「あいあい教室」の活動内容とその社会的意義に対する理解が浸透した。この理解に基づく、施設利用者の情操教育と活動を支援するための必要物品が寄贈された。	
2) 「花だんを作ろう会」では、ロータリアンと施設利用者である子どもたちとその家族および施設職員が、ともにゼロから花だんを作成した。その過程で、ロータリアンと利用者および職員との交流と親睦を深めることができた。なにより、事業の目的である「施設を利用する家族間の情報共有や協同して悩みを解消する交流の場」の創造を支援するという目的が達成された。	
3) 1) 2) を通じて、自然物に触れる機会が少ない子どもたちが、継続的に季節に応じた草花を身近に感じることで、SDGsの目標4「より質の高い教育実現」のための情操教育を施設が計画的に実施できる環境が整備された。この結果、今後も花だん整備を家族交流の場として、経験の共有と継承が可能となり、持続可能なSDGsの目標4「より質の高い教育実現」に貢献できた。	
4) 3) を地域交流会にも応用することで、視覚にハンディキャップを抱える子どもたちの実態と施設の支援活動への理解に立脚した協同がなされ、多様な個性が共生する地域社会が育まれる道を切り拓いた。	

<b>新聞、TV等での報道</b>	
該当無し。	

<b>事業予算</b>	1,223,600 円
<b>事業執行額</b>	1,223,600 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 北ノ坊賢二  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	いけばな街道2022		
実施日	2022年11月6日 (日)		
実施場所	京都高辻ビル2階		
協力団体	特定NPO法人フラワーサイコロジー協会		
参加人数	会員 30 名	→ 会員参加率 90 %	
	市民 140 名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

不登校や引きこもり、認知症等誰もが当事者となりうる社会的弱者の方に作品を作ってもらい、会場に一堂に集め展示、来場者の方に見て頂き社会参加してもらう。当日は会場の様子をユーチューブに動画をアップし当日来場できなくとも多くの方に見て頂けるようにしました。ラップで作成するラップスタークスも右京区社会福祉協議会主催でワークショップを開催していただいたり、子ども食堂などのお子様たちにも作っていただきました。展示デザインは、いけばな療法士、学生さん、ボランティア参加の皆さんと一緒に考えて行いました。

事業結果	
------	--

誰もがその人らしく役割を持って社会参加する事が出来ました。



新聞、TV等での報道		なし	YouTubeでの配信をしました。
------------	--	----	-------------------

事業予算	1,366,051 円
事業執行額	1,366,051 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 幹事
	氏 名	: 森 義治
担当委員会名 : 社会奉仕委員会		

事業名	嵐山プロギング		
実施日	2022年10月9日(日)		
実施場所	嵐山 中之島公園		
協力団体	一般社団法人プロギングジャパン		
参加人数	会員	27 名	→ 会員参加率 %
	市民	22 名	
	その他	29 名	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全
			<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕
			<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

嵐山地域の自然環境の保全（ロータリー重点分野 環境の保全）。単なる清掃活動だけではなく参加者の健康増進とコミュニケーションの促進をすることで、嵐山地域の環境保全に関心を持っていただく機会にしたいと考えています。昨年度からの継続事業であり、京都西RC創立65周年記念事業、京都西RAC25周年記念事業として「嵐山プロギング」を行い



## 事業結果

プロギングは桂川河川敷を巡るジョギングコース、観光エリアを巡るウォーキングコースの二つに分かれて清掃活動を行いました。またポリオ根絶の募金活動にも協力しました。京都西RAC、京都外国语大学RAC、京都市立西京高校・附属中学校IACの京都西RC提唱のクラブが全て参加。また地区より大口寄付・ボランティアプラス委員会も参加して78名の参加者がされました。行楽シーズンの嵐山ということで観光客も多く、その中の活動はロータリーのアピールに十分に繋がったのではないかと思われます。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	400,000 円
事業執行額	168,171 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 橋本光夫  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	記念植樹	
実施日	2022、11月10日、11月18日	
実施場所	長岡市立長法寺小学校、向日市立向陽小学校	
協力団体	長岡市、向日市両教育委員会	
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 50 %	
	市民 名	
	その他 児童、教師 50	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>両小学校は地域で一番の伝統校で創立から150年を迎えるに当たり、その記念に児童と共に植樹することで新たな歴史の始まりを創造し木々と共に児童の成長を見守る事といたしました。</p>	
事業結果	<p>両日ともに晴天に恵まれ6年生の児童代表の司会の元で児童と教員そしてロータリアンとの協力でスムースに植樹が進められ気持ちの良い汗を流せました。自らの手で植えた木は児童たちの思い出となり卒業後も学校に愛着を感じてもらえる事業となりました。</p> 	
新聞、TV等での報道		
事業予算	261,800 円	
事業執行額	261,800 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 大久保 享  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	バリ奉仕プロジェクト「衛生的な井戸水事業」		
実施日	2023年3月18日		
実施場所	パンジャールアサム村 バリ島 インドネシア共和国		
協力団体			
参加人数	会員 17 名 → 会員参加率 21 % 市民 60 名 その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>本事業は、当クラブ桐田奨学生プトゥ君の故郷パンジャールアサム村に衛生的な井戸水設備を設置する事業である。この事業の目的は、不衛生な水により病気にかかる人々をなくすこと、また遠方までの水汲み作業をなくすことにより村人達の就業機会を増やし、村の収入を増加させることである。</p> <p>〈地区補助金受領事業〉</p>		
事業結果	    		
新聞、TV等での報道	  		
事業予算	1,556,178 円		
事業執行額	1,651,121 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大久保 享

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	バリ島プロジェクト「知的障害者向け学校建設内の設備・備品提供事業」	
<b>実施日</b>	2023年3月18日	
<b>実施場所</b>	ブレレン市ロビナ パンジ村 バリ島 インドネシア共和国	
<b>協力団体</b>	RI第3420地区ロビナRC、京都洛中RAC、龍谷大学付属平安高等学校IAC	
<b>参加人数</b>	会員 17 名 → 会員参加率 21 %	
	市民 60 名	
	その他 ロビナRC会長以下5名、バリディスレクシア財団と学校関係者、地元マスコミ	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>本事業は、R I 3420地区ロビナ R Cが建設を支援するディスレクシア（学習障害）の子どもたちのための「北バリ芸術学校」に設備・備品の提供を行う事業である。</p> <p>この事業は、北バリ芸術学校の備品等を充実させ、より良い教育環境を整えることによって、子どもたちに充実した教育がなされることを目的とするものであり、2022年8月に当クラブ会員が現地に事前視察に赴き、運営母体のバリディスレクシア財団と贈呈品について協議した上で、学校側の希望する備品・資材を寄贈しました。</p> <p>京都洛中RACと龍谷大学付属平安高等学校IACがバザーを開催して売上金でPC3台と日本の玩具を贈った。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>備品・資材を寄贈しました。</p> <p>贈呈式の当日、学校代表者でありロビナ R C会長であるアンディ氏からの感謝の挨拶があり、子どもたちから歓迎の踊りを披露して頂きました。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>現地マスコミから取材を受け、複数の現地新聞の紙上にて、当クラブの活動が報道されました。</p> 	
<b>事業予算</b>	2,000,000 円	
<b>事業執行額</b>	2,050,104 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 大久保 享  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	京都市動物園「ゾウの繁殖プロジェクト」		
<b>実施日</b>	2023年6月20日		
<b>実施場所</b>	京都洛中ロータリークラブ例会場（京都ホテルオークラ）		
<b>協力団体</b>	京都市動物園		
<b>参加人数</b>	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率	%

**事業分野**  1.人間尊重  2.地域発展  3.環境保全  4.共同奉仕  5.その他

<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>京都洛中RCが15年前に行なったラオス学校建設事業がきっかけとなり、ラオスよりゾウ4頭が京都市動物園に寄贈され、現在市民の憩いの場となっております。</p> <p>今回、そのゾウの繁殖支援を目的とする京都市動物園「ゾウ繁殖プロジェクト」支援のため、当クラブより金50万円を贈呈させて頂きました。5期連続の贈呈計画で今期で4回目となります。</p>
-------------------	--



<b>事業結果</b>	<p>贈呈式を2023年6月20日、例会場にて行いました。</p> <p>京都市動物園園長の坂本英房様より当クラブに感謝状を頂きました。</p>
-------------	--



<b>新聞、TV等での報道</b>	
<b>事業予算</b>	500,000 円
<b>事業執行額</b>	500,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 保田 勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	第20回京都学生祭典実行委員会に協賛金贈呈	
<b>実施日</b>	2022年9月29日(木)	
<b>実施場所</b>	ホテルオークラ京都例会場	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 57名 → 会員参加率 80% 市民 2名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>2003年から毎年10月に平安神宮前・岡崎プロムナード一帯にて繰り広げられ、来場者数が10万人を超える一大イベント、人口の一割を学生が占める学生のまち・京都で学ぶ大学生だからできる、学生プロデュースのお祭りである京都学生祭典に、協賛金を贈呈した。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>2022年10月9日(日) 平安神宮前・岡崎プロムナード一帯・岡崎グラウンドにて開催された。当日は悪天候で急遽スケジュール変更等があったが、多くの来場者があった。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	50,000円	
<b>事業執行額</b>	50,000円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 保田 勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	2023年カレンダー寄贈		
実施日	2022年末～2023年始		
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名	→ 会員参加率 %
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>介護老人施設の市原寮に入居されている高齢者が、新しいカレンダーと共に明るい気持ちで2023年を過ごしていただけるよう、会員よりカレンダーのご寄贈をお願いした。</p>		
事業結果	<p>期限を年始まで延ばしたことで、自宅や事業所で掲示しないまたは引き取り手のないカレンダーを多數集めることができ、大変喜ばれた。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 保田 勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	岡崎わいわい文化祭に事業費贈呈	
実施日	2023年1月19日 (木)	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場	
協力団体		
参加人数	会員 63 名 → 会員参加率 88 %	
	市民 1 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>京都市の岡崎学区には、動物園や美術館やコンサートホールのある岡崎公園、平安神宮、琵琶湖疎水、別荘・別邸群それに付随する庭園があり、京都の文化施設が集中している。そのような地域に住んでおられる住民の方の歌や踊りなどの発表の場である「岡崎わいわい文化祭」に協力し、地域発展に寄与。またロータリークラブ会員の出演や資金援助で、ロータリークラブをより身近なものとして、岡崎学区の方に知ってもらう。</p>	
事業結果	<p>「岡崎わいわい文化祭」での地域の老若男女のパフォーマンスは大変盛り上がり、岡崎学区の方に喜ばれ、併せて京都洛北ロータリークラブが周知された。</p>	
新聞、TV等での報道		
事業予算	100,000 円	
事業執行額	100,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職:	委員長
	氏名:	保田 勝
担当委員会名:		社会奉仕委員会

事業名	京都さくらよさこい実行委員会へ協賛金贈呈		
実施日	2023年3月2日(木)		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場		
協力団体			
参加人数	会員 62 名	→→ 会員参加率 88 %	
	市民 3 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>京都の春のイベントとして市民に認知されている「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生（毎年交代）の自立／社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。特に、全国から100程度のチームが参加、観客動員数 延べ3万人のイベントなので、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。</p>		
事業結果	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のために近年延期中止が続いていたが、今年は盛大に開催された。計画／準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に必ず役に立つ社会経験がつめたと考える。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 保田 勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	公益財団法人松ヶ崎立正会へ援助金贈呈	
実施日	2023年5月11日 (木)	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場	
協力団体		
参加人数	会員 57 名 → 会員参加率 80 %	
	市民 1 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>京都の夏の風物詩で、伝統ある民俗行事である京都五山の送り火の一つの「妙法」は、創立時のテリトリーである松ヶ崎で行われている行事です。</p> <p>また、当クラブのチャーターメンバーであった深見会員が住職をつとめておられたお寺は、松ヶ崎妙法送り火の起源として登場する涌泉寺であったので、1974年より、19年間「クラブ名入りのタオル」を送り火が行われる前に贈呈していた。長らくこの様な縁は途絶えておりましたが、創立時のテリトリーの松ヶ崎の伝統の一助となり、ご縁が復活できればと考え、贈呈をすることになった。。</p>	
事業結果	<p>当日、チャーターメンバーで、2代目会長であった岩崎会員のご子息をスピーカーとしてお迎えし、「松ヶ崎妙法送り火の保存継承」と題しお話しをしていただき、公益財団法人松ヶ崎立正会（妙法送り火保存会）への援助の必要性を会員一同実感した。</p>	
新聞、TV等での報道		
事業予算	100,000 円	
事業執行額	100,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 保田 勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人京都いのちの電話へ寄付金贈呈		
実施日	2023年6月15日 (木)		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場		
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 1 名	%
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>「京都いのちの電話」は、1982年に開局し、1985年4月からは年中無休24時間体制で相談電話を受け続けている。混沌とした社会情勢の今日、特に「いのちの電話」の運動が必要である。年中無休24時間体制の継続には、相談員ボランティア、資金ボランティアが必要であり、相談者と直接関わる相談員は大変重要なボランティアですが、資金が十分でなければ、充実した運動は行えないと考え、資金ボランティアとしての寄付を計画しました。</p>		
事業結果	<p>関係者を例会に招き、活動内容をお話しいただき、「いのちの電話」への理解を深めると共に、寄付をおこなった。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 邦友

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	「社会を明るくする運動」伏見大会に協賛		
<b>実施日</b>	2022年10月23日(日)		
<b>実施場所</b>	龍谷大学深草キャンパス成就館		
<b>協力団体</b>	伏見地区保護司会		
<b>参加人数</b>	会員 1 名	→→ 会員参加率 %	
	市民 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>毎年の事業であるが、コロナ禍においては中止となっていたが今年からまた再開され、伏見地区保護司会が「社会を明るくする運動」推進に協賛している。これは、更生社会人を送り出す保護司会への支援活動である。</p>		
<b>事業結果</b>	報告なし		
<b>新聞、TV等での報道</b>			
<b>事業予算</b>	50,000 円		
<b>事業執行額</b>	50,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 邦友

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	伏見更生保護女性会主催「子ども食堂」に協賛	
<b>実施日</b>	2022年12月20日(火) 12:30	
<b>実施場所</b>	リーガロイヤルホテル京都 例会場にて	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 18 名 →→ 会員参加率 75 %	
	市民 名	
	その他 2名 (伏見地区更生保護女性会会长と他)	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

**事業目的及び事業内容**

以前より打診のあった事業であるが、青少年活動センターにて「子ども食堂」運営している更生保護女性会の活動により、更生保護の心を広め、次世代を担う青少年の健全な育成を務めるとともに、地域の子ども達の笑顔に出会えることを楽しみに活動されている事業に賛同し協賛した。

**事業結果**

初めての試みにて、今回は協賛金をお渡しするだけになってしまったが、今後継続していくならば、運営、活動状況も調査、参加して積極的に協力できればと思いました。地域で更生保護女性会の皆様が日々やさしさの心をもって過ちに陥った人たちの更生のための支えとなり、あたたかな人間愛を持って明るい社会づくりのために行動されていることを知りました。

**新聞、TV等での報道**

<b>事業予算</b>	50,000 円
<b>事業執行額</b>	50,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 邦友

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	文化庁京都移転記念「石のベンチ」寄贈プロジェクト		
<b>実施日</b>	2023年3月29日(水)		
<b>実施場所</b>	出町柳 出町橋西側河川敷		
<b>協力団体</b>			
<b>参加人数</b>	会員 22 名 →→ 会員参加率 92 %		
	市民 名		
	その他 京都府知事、京都市長、尾賀ガバナーはじめ市内24RC会長幹事、姉妹クラブ他 32名		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>			

久積会長の発案により、今年3月27日に文化庁が京都に移転する年度の記念として、京都市左京区の出町の出町橋西爪、多くの人が集う鴨川沿いにパワースポット出現の語り草に、石のベンチを飾って頂こうと発想いたしました。幅2.5m、奥行1.25m、高さ45cmの石のベンチを寄贈し、当クラブの社会奉仕事業とさせていただいた。

<b>事業結果</b>	
	石のベンチの寄贈式典を、3月29日(水)午後3時から開催するにあたり、西脇知事様、門川市長様、尾賀ガバナー様、馬場パストガバナー様、中野ガバナーエレクト様、市内24RCより会長、幹事様、シスタークラブの徳島や富士からも多数ご参加いただき総勢54名にて開催出来ましたことは、大変ありがとうございました。当日は桜花爛漫の素晴らしい晴天に恵まれ、スムーズに寄贈式が出来ました事に感謝申し上げます。知事より感謝状を頂戴しました。



<b>新聞、TV等での報道</b>	
	各メディアにトライしていたのですが、統一地方選挙前と保津川での不慮の事故等が重なり、取材に来ていただけなかったことが残念でした。後日4月10日京都新聞朝刊、社会1に広告を掲載させていただきました。
<b>事業予算</b>	3,200,000 円
<b>事業執行額</b>	3,516,513 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 伊東 忍  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地域における竹穂垣補修改善事業		
実施日	2022年9月10日		
実施場所	小倉山特別保存地域		
協力団体	京都洛西ロータリークラブ		
参加人数	会員 29 名 → 会員参加率 58 %		
	市民 9 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

25年前のこの地区の竹藪は誰でも容易に入ることができたこともあり、ゴミが散乱している非常に荒れた状態でした。このままでは竹藪が失われてしまうという地元の想いに賛同する形で竹藪の保全を目的に当クラブが竹穂垣を設置したのが本事業のスタートです。この竹穂垣ができたことにより第三者の侵入が減り、竹藪は美しく成長し、今では京都（日本）を代表する観光スポットになっています。本年度も継続事業として竹穂垣の修繕ならびに竹藪内の清掃作業を行いました。



## 事業結果

本事業は竹の生育に影響の少ない9月頃に開催します。例年、台風の影響等で雨天に見舞われることが多かったのですが今年度は快晴のもと事業を実施することができました。本年は、ロータリアンだけでなくご家族の皆様にもご参加いただき、総勢38名で補修事業を行いました。子どもたちも参加してくれたことで和気あいあいしながら古くなった竹穂垣に新しい竹穂を差し込む作業を行いました。改めて本事業が京都の観光地の景観や自然を守る素晴らしい事業であると実感しました。また、昨年に新会員が大幅に増えたのですがこの事業を通して新会員やご家族の皆様にロータリークラブの奉仕活動を知っていただく良い機会になったと思います。事業当日はコロナ禍の影響で観光客はまばらな状態でしたが現在では外国人を含めて多くの観光客で賑わっています。



## 新聞、TV等での報道

事業翌日（9月11日）、京都新聞に掲載されました。



事業予算	265,000 円
事業執行額	254,050 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 上岡 久彌  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	山科区安朱における植栽及び倒木処理による社会奉仕活動		
<b>実施日</b>	2023年5月13日		
<b>実施場所</b>	春秋山荘（山科区安朱毘沙門堂町地内）及びその周辺森林		
<b>協力団体</b>	京都伝統文化の森推進協議会、西念寺こども園、京都市森林文化協会、立命館宇治高校IAC		
<b>参加人数</b>	会員 13 名	→ 会員参加率 28.3 %	
	市民 名		
	その他 米山奨学生等2名、IAC3名、京都市・森林協会等10名		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	昨年度も実施されました植樹事業を今年度も継続事業として実施。今年度は主として台風などの災害にて倒木している木々を整理し、より良い環境下で植栽された樹木が育つための土壤をつくる。従来より当クラブにて取組んでいる東山の森林再生保全を目指して植栽及び倒木処理事業を実施。		

<b>事業結果</b>	<p>当日は天候にも恵まれ、予定通りの日程で植樹事業が出来ました。本年度は2班に分かれ、昨年と同じ場所に植栽を行う班と、春秋山荘より徒歩10分程山に入った箇所に積まれている倒木の玉切り材を林内から搬出し、薪割り機を用いて薪にする班とで作業を行いました。</p> <p>植栽班は昨年の実績もあり手際よく植栽と防鹿柵を作成され、参加者は自分の出来栄えに見とれている姿が印象的でした。倒木処理班は初めての体験で薪を作成する過程が経験でき達成感に浸っておられました。また、昼食時には薪を利用して、当クラブの会員特製豚汁が振舞われ、春秋山荘の庭で気持ちの良い空気の中、お弁当を頂きました。後日、参加頂いたIACの皆さんよりメールを頂き、汗を流した後のお弁当がとても美味しかったと感想を頂きました。</p> <p>今後も植樹事業が継続され東山の森林再生に協力していくけるクラブでありたいと改めて感じさせて頂く事業でした。</p>
<b>新聞、TV等での報道</b>	

<b>事業予算</b>	410,000 円
<b>事業執行額</b>	360,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 三宅 由起  
 担当委員会名 : 社会奉仕

<b>事業名</b>	秋田県仙北市児童クラブ及び東松島市図書館支援		
<b>実施日</b>	2022年9月13日（火）～15日（木）		
<b>実施場所</b>	秋田県仙北市内放課後児童クラブ及び東松島市図書館		
<b>協力団体</b>	仙北市役所		
<b>参加人数</b>	会員 11 名 → 会員参加率 65 % 市民 名		
その他 仙北市長・市役所職員・児童クラブ関係者・東松島市教育長・図書館館長及び関係者			
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みちのくの小京都である仙北市内 7 カ所にある放課後児童クラブへ備品を寄贈。</li> <li>・10 年前に支援した東松島市図書館が、まだ自然災害が続いていると聞き、再び図書を寄贈。</li> </ul>		
<b>事業結果</b>	<p>直接現地へもお赴き、放課後児童クラブを視察、校長先生はじめ先生方と懇談。    翌日、仙北市役所田沢湖庁舎にて仙北市長はじめ関係者の方々のご出席のもと、贈呈式を執り行った。    東松島市図書館にて東松島市教育長はじめ図書館館長、教育委員会の方々にご出席頂き贈呈式を執り行いました。教育長からは 10 年経っても忘れずに気にかけて頂いた事に感激しているとのお話があり、関心を持ち続けることの大切さと絆を結び続けることの重要さに気づきました。</p>		
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>仙北市広報誌「広報せんぼく」及び「秋田魁新報」掲載    「石巻かほく」掲載</p>		
<b>事業予算</b>	800,000 円		
<b>事業執行額</b>	760,131 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職: 社会奉仕委員長

氏名: 大森 剛

担当委員会名: 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	台南地区山間部小学校へのウォーターサーバーの設置事業				
<b>実施日</b>	2022年				
<b>実施場所</b>	台南地区山間部小学校				
<b>協力団体</b>	台南サッカムRC				
<b>参加人数</b>	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
<b>事業目的及び事業内容</b>	台南地区山間部の小学校には、ウォーターサーバーがなく、子供たちが安全な水を飲む設備がなかったため、これを寄付し、子供たちの健康を守ることを目的とする。姉妹クラブである台南サッカムロータリークラブと共同で行った。				
<b>事業結果</b>	コロナのため、各小学校や設備設置工事業者との折衝などは台南サッカムロータリークラブにお任せし、当クラブとしては、資金提供のみとなつたが、2023年2月21日には、台南市役所にて台南市長から表彰を受けることができた。				
<b>新聞、TV等での報道</b>					
<b>事業予算</b>	円				
<b>事業執行額</b>	円				

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職： 社会奉仕委員長

氏名： 大森 剛

担当委員会名： 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	嵐山国有林除伐作業		
<b>実施日</b>	2023年4月22日		
<b>実施場所</b>	嵐山国有林		
<b>協力団体</b>	京都伝統文化の森推進協議会（事務局：京都市林業振興課）、林野庁近畿中国森林管理局京都大阪森林管理事務所		
<b>参加人数</b>	会員 10 名	→→ 会員参加率 %	
	市民 0 名		
	その他 協力団体より7名		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>嵐山国有林の保全の一環として除伐作業を行うことにより、環境保全を図る。常緑広葉樹を伐採することにより地面に太陽光があたるようにして、樹木の発育を促進する。</p>		
<b>事業結果</b>	<p>協力団体の指導の下、予定していた作業場所の除伐作業を行うことができた。</p>		
<b>新聞、TV等での報道</b>			
<b>事業予算</b>	円		
<b>事業執行額</b>	円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 大森 剛  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	新農業体験事業		
<b>実施日</b>	2022年10月29日、2023年5月28日		
<b>実施場所</b>	京都市西京区大原野石見町 市民菜園 ファーム実就（みなる）		
<b>協力団体</b>	なし		
<b>参加人数</b>	会員 26 名	→→ 会員参加率 %	
	市民 124 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>上記実施場所において、京都市内の児童養護施設の児童たちとともに玉ねぎの植え付け及び収穫体験を行う。店で販売されている食品は様々な人が苦労して育てたものであることを学ぶことは子供たちの人格形成にとって良い影響を与えることを目的とする。</p>		
<b>事業結果</b>	<p>予定通り事業を実施できた。10月の植え付けの際はコロナの影響もあり参加人数が少なかったが（引率者含め32名）、本年5月の収穫においては多数参加していただき（引率者含め92名）、非常に喜んでいただいた。子供たちも玉ねぎの植付けや収穫そのものの他、畑で虫やカエルなどを捕まえたり、空いた時間に縄跳びなどで楽しんでいただき、情操にとりよい事業ができたものと考えている。</p>		
<b>新聞、TV等での報道</b>	なし		
<b>事業予算</b>	526,653 円		
<b>事業執行額</b>	526,653 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 湯川 君雄  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	医療的ケアの必要な子どもたちと家族の物語とその支援について	
<b>実施日</b>	2022年11月23日(水)	
<b>実施場所</b>	ホテルオークラ京都	
<b>協力団体</b>	京都府 京都市	
<b>参加人数</b>	会員 15 名 → 会員参加率 51.72 % 市民 21 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>NPO法人i-carekids京都の理事長をお招きし、医療的ケアを必要とする子どもたちとその家族が日常生活、社会生活を送る上での問題や必要な支援について、多くの市民と共に共有する事で、問題解決の一助として、共生社会におけるダイバーシティの推進に寄与する事を目的とし重症障害児童らの日常生活における社会問題を顕在化し、その問題解決を目指す。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>NPO法人i-careネットの代表理事による基調講演及び質疑応答を行なった。講演会に参加した一般市民及びロータリアンが重症障がい児童とその家族の地域生活を取り巻く問題について知り、その解決に向けて考える切っ掛けとなった事で、講演を聞いた市民、ロータリアン、地域で暮らす重症障がい児童とその家族が恩恵を受けるものと考える。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	711,531 円	
<b>事業執行額</b>	711,531 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 湯川 君雄  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	嵐峡の清流を守る会 河川清掃活動及び大堰川幼魚放流	
<b>実施日</b>	2022年9月4日(日)	
<b>実施場所</b>	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い	
<b>協力団体</b>	京都西南RC・桂川RC・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会他	
<b>参加人数</b>	会員 8 名 → 会員参加率 13.79 %	
	市民 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>嵐峡の清流を守る会主催の行事 「河川清掃奉仕活動」を行いました。例会場が観光地の嵐山であるため、環境保全と河川美化のを祈念し地元と共同奉仕を毎年実施している。また、幼魚放流についても同様に行っています。</p>
-------------------	--

<b>事業結果</b>	<p>嵐山の環境保全と美化に協力する大切な行事であり、地元と一緒に盛り上げていきたいと思っております。また、幼魚放流は地域の幼稚園の多くの園児とともに自然に触れ合うことにより自然の大切さ、思いやりの気持ちを育めるように今後も継続していきたいと思います。</p>
-------------	--



<b>新聞、TV等での報道</b>	
-------------------	--

<b>事業予算</b>	20,000 円
<b>事業執行額</b>	20,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 湯川 君雄  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	京都市立嵯峨小学校図書寄贈	
<b>実施日</b>	2023年3月17日(金)	
<b>実施場所</b>	京都市立嵯峨小学校	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 4 名 → 会員参加率 14.28 % 市民 名 その他 嵐山小学校 児童・教職員	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	毎年、子どもたちに本を読む楽しさ、読解力を身につけて欲しいと願い嵯峨小学校への図書寄贈をしています。	

<b>事業結果</b>	
	今年も「西北ロータリー文庫」に新たな本が加わりました。多くの子どもたちに西北ロータリー文庫の本を手に取って読んで欲しいと思います。



<b>新聞、TV等での報道</b>	
<b>事業予算</b>	100,000 円
<b>事業執行額</b>	100,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 湯川 君雄  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	右京ジュニア消防団への寄贈	
実施日	2023年3月8日(水)	
実施場所	翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都	
協力団体	右京消防署	
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 64.28 % 市民 名	
その他	右京消防署 署長 竹内真一様、総務課 ジュニア消防団担当 北村 忍様	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>少しでも多くの将来の消防団員及び地域防災の担い手が育ってくれることを願い、毎年行っている右京ジュニア消防団への寄贈です。</p>	
事業結果	<p>今年度は新しく入団される隊員のユニフォームとチーフリングを寄贈しました。また、4月16日(日)には令和5年度右京ジュニア消防団入団・卒団式に市田龍会長が出席しました。</p> 	
新聞、TV等での報道		
事業予算	50,000 円	
事業執行額	50,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野田英彦

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第10回嵐山こども相撲大会		
実施日	2022年10月29日(土)	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	京都市右京区嵯峨中之島町 嵐山中之島公園 渡月橋右岸		
協力団体	講演：京都府、京都市、京都市教育委員会、嵐山保勝会 協力：京都府相撲連盟、嵯峨美術大学・短期大学、京都市立鳴滝総合支援学校		
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 73.17 %  市民 300 名  その他 選手父兄、各後援・協力団体来賓		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>小学生を対象としたこども相撲大会を実施する。日本伝統の相撲を通じて、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々との交流を図り、子どもたちの成長に寄与することを目的と</p> 		
事業結果	<p>第10回嵐山こども相撲大会が3年ぶりに嵐山中之島公園で開催されました。久しぶりの開催となりコロナ対策や開催時期がいつもと異なるなど、大変な部分が多い大会でしたが、天候にも恵まれ何とか無事に終了することができました。一生懸命に取り組みをする小学生や保護者の歓声を聞くと、大会を開催できて本当に良かったと思いました。この様子は京都新聞の紙面で取り上げられ、京都西南ロータリークラブの活動を広く知っていただかいい機会になったと思います。また、当日に吉川ガバナー補佐が会場にお越しになりお祝いをいただきました。今回の大会開催に尽力いただいた関係先の皆様、早朝から多大なるご協力をいたしました会員の皆様、嵐山辨慶様、誠にありがとうございました。</p>		
新聞、TV等での報道	2022年10月30日(日) 京都新聞朝刊		
事業予算	円		
事業執行額	1,467,774 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 南 雄藏

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	車椅子バスケットボールの競技の風景を体験しよう				
<b>実施日</b>	2022年11月30日				
<b>実施場所</b>	京都市立紫竹小学校				
<b>協力団体</b>	京都市障害者スポーツセンター				
<b>参加人数</b>	会員 14 名	→ 会員参加率 53.8 %			
	市民 42 名				
	その他				
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

日本には約963万人の障害をもつ人々がいますそして人口に占める障害者の割合は増加傾向にあります  
がこのような障害を持つ人々に対する社会の理解がうすく、虐待や詐欺の被害にあいやすい、など  
様々な問題が発生しています。健常者と障害者が共生していく社会を築く為に我々に出来る事は何な  
のかを考えこの事業を計画実施しました。京都市立紫竹小学校の総合学習としてこの体験会を取り上  
げて頂きました、小学生は予め授業の中で障害を持つ人々が生活するために作られた街にある工夫、  
スロープや点字などについて学習し障害者の置かれている状況を学習します。その上で仕上げの授業  
として車いすバスケット選手と共に一緒に競技をする事によって心のふれあいを学んで頂き分け隔て  
の無い気持ちで障害者と接する事が出来るようになる事をこの事業の目的としています。この事業を  
進めるに当たり京都市障害者スポーツセンター様には選手の手配や人数分の車椅子の手配等のご協力

## 事業結果

日本を代表する選手の方々と直にふれあい話を聞き車椅子の操作を教えてもらいながら一緒にプレー  
するという貴重な経験を通して生徒達は障害を持つ人の生活の不自由や不便を知ると共に障害を乗り  
越えて素晴らしいプレーをする選手に感動していました。

授業が終わった後も生徒達は選手の回りに集まって話を聞いたり、質問したり、していました。  
このような心のふれあいこそが障害者と健常者の垣根のない共生社会を築く第一歩になると期待して  
います。

体験後に紫竹小学校5年生一同から【車いすバスケットボール選手の皆様へ】として京都紫竹ロータ  
リークラブ、京都市障害者スポーツセンター、そして選手の皆さんに暖かい感想メッセージを頂きました。

の中には選手のプレーへの感動や障害を持つ人への心配りや共生への意識に関する言葉が多く見ら  
れました。

この授業を来年も是非お願いしますと言う言葉も多く書かれてました。

## 新聞、TV等での報道

<b>事業予算</b>	772,800 円
<b>事業執行額</b>	882,051 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 幡南 進

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	こども食堂秋祭り支援	
実施日	2022年11月19日	
実施場所	京都市南区西寺公園	
協力団体	ハピネス子供食	
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 56 %	
	市民 約800 名	
	その他 南区こども食堂応援団・南区自治会	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>京都市南区で活動する5つのこども食堂をアピールするための秋祭りが開催されました。子供達に朱雀RCのメンバーを探してもらい、見つかると台紙にシールをはりました。</p> <p>100円券800枚分の援助を行いました。</p> <p>2時間前に集合して、テントの設営準備と最後の片づけ作業を行いました。</p>	
事業結果	<p>こども食堂を支援する事で、利用者の子供とその家族が、毎年楽しく過ごせる機会を提供できました。また、子供達とロータリークラブとの距離が近くなる。周知して頂けました。</p> <p>他のボランティアの方々や地域自治会の皆様と距離が近くなり相互のお手伝いが出来ました。</p>	
		
新聞、TV等での報道		
事業予算	80,000 円	
事業執行額	80,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 幡南 進

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	こども食堂支援 お餅つき大会	
<b>実施日</b>	2023年1月14日	
<b>実施場所</b>	京都市南区唐橋小学校地内	
<b>協力団体</b>	NPO法人ハピネス・南区自治連合会	
<b>参加人数</b>	会員 13 名 → 会員参加率 38 %	
	市民 50 名	
	その他 学生ボランティア 6 名参加	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

<b>事業目的及び事業内容</b>	
	ハピネスこども食堂と児童館の子供達を招いてお餅つき大会を開催しました。 朱雀RCのメンバーにて、準備と片付け、お餅つきを行いました。

<b>事業結果</b>	
	利用者の子供とそのご家族が、楽しく過ごせる機会を提供できました。 子供達とロータリークラブとの距離が近くなり、より周知して頂けたように思います。



<b>新聞、TV等での報道</b>	
<b>事業予算</b>	50,000 円
<b>事業執行額</b>	46,932 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長  
 氏 名 : 幡南 進  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ハピネスこども食堂支援新設場所への物品寄贈				
実施日	2023/4/27～				
実施場所	京都市南区唐橋平垣町 24-4				
協力団体	NPO法人ハピネス				
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 21 %	市民 20 名	その他 学生ボランティア多数		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容	ハピネス子ども食堂を新しく開所するに当たり、必要な物品の寄贈をしました。
------------	--------------------------------------

事業結果	寄贈品 ①製氷機②食器棚③クレープ鉄板④かき氷機⑤電気ポット⑥保温プレート⑦フライヤー⑧綿菓子メーカー ⑨保温ジャー 「子ども第三の居場所」ハピネス子ども食堂にて利用いただき、生活・学習の支援モデル 事業として活用される場所でのサポートが出来ました。
------	--



新聞、TV等での報道	
------------	--

事業予算	618,690 円
事業執行額	561,464 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当  
 氏 名 : 細川 治  
 担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	市民のための健康づくり教室 ~食生活から健康を考えよう~		
実施日	2023年5月20日		
実施場所	御料理 大扇		
協力団体	京田辺市（後援）、さんさん山城		
参加人数	会員 16 名 → 会員参加率 80 %	市民 47 名	その他 講演者 2名、クラブ事務員 1名
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

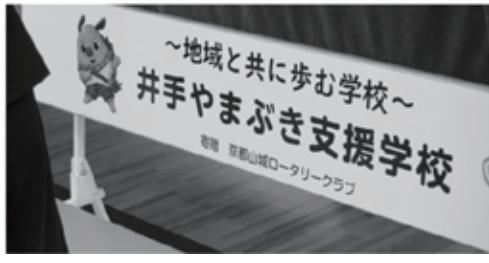
超高齢化社会を迎え、健康寿命を維持することは大きな課題である。市民の健康づくりのため、健康的な食生活に関する基本的な知識を得られる講座を実施するとともに、「地産地消」に重点をおいた健康的な食事を実際に味わってもらう。また、地元農業についての理解を深めるため、地元自治体職員による農業政策についての講演、農福連携を掲げて地元で活躍する社会福祉団体に活動内容の紹介と生産商品の即売会を行ってもらう。

事業結果	
	初めての試みであり、参加費 2,000円（実際の料理は 3,500円程度であり、差額はクラブ負担とした）ということもあったため、一般市民の参加者がどの程度あるのか不安が大きかったが、定員である50名を超える申込みがあった。最終的には、直前のキャンセルなどで47名となったが、事業としては成功であったと考えている。実施場所は、当クラブの例会場であったが、出来たての食事を提供してもらい、店主からの食事内容の説明もあり、市民に店舗を知つてもらう機会となつたことも有益だったと思う。反省点としては、アンケートの実施により参加者の感想を求めるべきであったこと、広報も地元記者クラブに情報提供をしたが取材には来られず、積極的な働きかけが必要であったと考えている。
	 
	<p>会長挨拶 中坂 進</p> <p>講義「食生活から健康を考えよう」 京都ノートルダム女子大学 名誉教授 米田 泰子 会員</p>

事業予算	240,000 円
事業執行額	298,925 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 会長  
 氏 名 : 脇田 武勝  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	地域と歩む支援学校 応援プロジェクト		
実施日	2022年10月5日(水)		
実施場所	京都府立井手やまぶき支援学校		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 88.24 % 市民 名 その他 児童・生徒・先生		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の児童福祉。 バルーン・図書・ベンチを寄贈		
事業結果	障碍のある児童・生徒とのゲームを通して交流し、現状の体験学習ができた。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	430,000 円		
事業執行額	429,410 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 奥村照夫  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	花咲く未来	
<b>実施日</b>	2023年1月26日	
<b>実施場所</b>	松花堂庭園	
<b>協力団体</b>	八幡市役所、松花堂	
<b>参加人数</b>	会員 8 名 → 会員参加率 40 %	
	市民 14 名	
	その他 市長、松花堂美術館館長 関係者の皆様	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	松花堂弁当で有名な松花堂（京都府指定文化財）庭園に桜の若木6本を植樹した。50周年に向けて毎年植樹予定。ロータリー桜並木として市民、観光客、皆様の憩いの場とする。	
<b>事業結果</b>	花咲く未来と称しての活動です。教育は100年の計と申します。早期結果よりプロセスを大切に5年生を見据えて創立50周年には桜花満開、松花堂弁当を食しながら平和をかみしめ、ロータリーを語り尽くしたいと思います。	
<b>新聞、TV等での報道</b>	八幡市市民新聞掲載	
<b>事業予算</b>	円	
<b>事業執行額</b>	152,670 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 副委員長（社会奉仕担当）  
 氏 名 : 柿野 剛清  
 担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	記念事業「健康増進と環境保全を実感するロータリーの道登ろう会の実施」		
実施日	令和5年5月14日（日）		
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道		
協力団体			
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 86.2 % 市民 約225 名 その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>1975年にロータリーが道開きをして以来、永年市民にしたしまってきた五老ヶ岳ロータリーの道を一般市民参加のもと、健康増進と舞鶴の自然と市民の交流を深め、ロータリーの活動をいただく場として、実施致します。</p>		
事業結果	<p>舞鶴市のはば中に位置する五老ヶ岳に登る登山道（標高301m、道のり2km）を多数の市民とともに登り、健康増進と環境保全の大切さを実感し、達成感と頂上からの景色を眺めながら、頂上の展望広場で、吹奏楽団と合唱のコンサートを楽しみ、自然の中で感動と感性を高める活動を実施致しました。</p> 		
新聞、TV等での報道	<p>5月16日 事業実施結果が読売新聞に掲載された</p>		
事業予算	674,537 円	(地区補助金を含む)	
事業執行額	757,280 円	(532,463円地区補助金を含む)	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 波多野 勝  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	晩秋の古道を歩く会 ①	
<b>実施日</b>	2022年 11月 27日	
<b>実施場所</b>	舞鶴市 与保呂地区 (芦の町池集合)	
<b>協力団体</b>	舞鶴市社会教育委員会・舞鶴道遊クラブ	
<b>参加人数</b>	会員 9 名 → 会員参加率 12 % 市民 70 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	舞鶴東RCと舞鶴道遊クラブ共催(舞鶴市社会教育委員会後援)により東舞鶴地区の「与保呂～多門院一周コース」でふるさとの古道をゆっくりと歩くハイキングを開催しました。天候に恵まれ、舞鶴市内をはじめ綾部・京都市内から老若男女79名の参加があり健康増進を目的に、また舞鶴の素晴らしい自然と歴史・文化を体験する貴重な一日となりました。	
<b>事業結果</b>	当日は朝8:00に「芦の町池」に集合、参加者は79名、そのうちの9名がロータリー会員の参加になっています。当日は天候もよく暑いくらいの天気でしたが、地元の「蛇切り岩伝説」や「平安後期の延命地蔵尊」など舞鶴の埋もれた歴史を学び、そして晩秋の紅葉と櫻の合体(夫婦もみじ)など深遠な自然も満喫しております。参加者の中には高齢者や子供たちが多くコースに難所もありましたが、スタッフの丁寧な準備もあって、参加者の皆さんにはゴール時の達成感と感動・感激を味わっていただきました。	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	50千 円	
<b>事業執行額</b>	50千 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 波多野 勝  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「サンセットクルーズで舞鶴湾の素晴らしい眺望を親子で満喫する」	
実施日	2023年 5月 13日	
実施場所	京都府舞鶴市 舞鶴湾	
協力団体		
参加人数	会員 48 名 → 会員参加率 70 %	
	市民 14 名	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>舞鶴湾は自然豊かな港で、旧軍港の鎮守府や赤レンガの倉庫群などのある歴史豊かな良港です。2016年に日本遺産にも登録され以降全国の方々の関心を呼び、舞鶴市もこの機運を町の活性化に結び付けようと産官学一体となって取り組んでいます。それら取り組みの中で舞鶴湾を遊覧するクルーズが注目されており、多くの市民に海上からの目線で舞鶴港の魅力を発信していただければと思い社会奉仕委員会の事業として企画をしました。</p>	
事業結果	<p>当日はあいにくの雨となりましたが、夕日の迫る午後6時30分に出航し東舞鶴の市街を望みクレーンブリッジ海自航空隊、なじクルージングを体験し、最後は哀愁漂うラッパの音に合わせて雨中の降旗式を見て帰港、参加者の皆様には天候がままならず予想外のサンセットクルーズでしたが、雨の舞鶴湾も趣があって素晴らしい経験だったと喜んでいただきました。感動と感謝を堪能するクルーズでしたが次回もこのような企画を期待する声も聞こえていました。</p>	
新聞、TV等での報道		
事業予算	円	
事業執行額	円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長  
 氏 名 : 徳田誠一郎  
 担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

<b>事業名</b>	伊根町立図書館へ幼児・児童・生徒のための図書を寄贈する				
<b>実施日</b>	2023年5月30日(火)				
<b>実施場所</b>	天橋立ホテル				
<b>協力団体</b>	伊根町教育委員会				
<b>参加人数</b>	会員 30 名 → 会員参加率 100 %				
	市民 名				
	その他				
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
<b>事業目的及び事業内容</b>					

伊根町は人口1900人の町ですが、近年、子育て環境を整備され続けています。その結果、児童数が増加傾向にあります。

宮津ロータリークラブとして図書の寄贈は、子育て環境の一助になると想っています。

<b>事業結果</b>	2023年5月30日(火)例会に伊根町教育長をお招きし、目録を贈呈した。 図書は2023.9月オープンの「伊根町コミュニティセンターほっと館」に設置されます。 次世代を担う子供達が、知識・感性豊かに育つことが期待されます。 ロータリー財団地区補助金を利用し、280冊を寄贈。 地区から 286,028円 (2,108ドル) クラブから 251,211円 預金利息 1円 合計 537,240円
<b>新聞、TV等での報道</b>	京都新聞 6/6(火)掲載



<b>事業予算</b>	499,554 円
<b>事業執行額</b>	537,240 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西岡 政人

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動	
実施日	2022.8.24 (水) 2023.3.6 (月)	
実施場所	南丹市国際交流会館、山村開発センター瑞穂	
協力団体	南丹市、京丹波町	
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 82 % 市民 62 名 その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>今年度2回献血活動を行いました。ここ数年コロナ禍で参加人数が制限されていたのがなくなり、多くの会員が参加できました。事前に会員事業所や家族の方にも声かけをしご協力いただき採血数を確保できました。</p>	



## 新聞、TV等での報道

対象地域に新聞折込広告を入れ、地域の方に献血実施日の案内とご協力のお願いをした。

事業予算	65,000 円
事業執行額	61,426 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 西岡 政人  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR園部駅西口花植え	
実施日	2022. 7. 20、2022. 12. 2	
実施場所	JR園部駅西口	
協力団体		
参加人数	会員 19 名 → 会員参加率 86 % 市民 名	
その他	京都府立農芸高等学校生徒 8 名、先生 1 名	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容		
事業結果		
新聞、TV等		
事業予算	45,000 円	
事業執行額	46,240 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事（社会奉仕委員長）  
 氏 名 : 池谷一郎  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	クリーン宇治		
<b>実施日</b>	R. 4. 11. 6 R. 5. 3. 5 R. 5. 6. 18		
<b>実施場所</b>	宇治橋下流右岸		
<b>協力団体</b>	クリーン宇治運動推進協議会		
<b>参加人数</b>	会員 30 名	→ 会員参加率 30 %	
	市民 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>宇治市内全域でのクリーン活動の中の一団体として数十年前から年間3回、宇治川宇治橋下流右岸のクリーン活動をおこなっております。</p>		
<b>事業結果</b>	<p>毎回、日曜日にもかかわらず、早朝より会員の30%の参加率で、継続事業として定着しております。</p>		
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>地元紙では、毎回報道されております。</p>		
<b>事業予算</b>	10,000 円		
<b>事業執行額</b>	3,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長  
 氏 名 : 山田智久  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動	
実施日	2022/11/6, 2023/3/5	
実施場所	朝霧橋周辺、浮舟宮跡	
協力団体	宇治商工会議所	
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 17 %	
	市民 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	宇治の企業、団体と協力して、一斉に宇治市内の清掃活動を行う。	
事業結果	本年度は、3日の実施を予定していたところ、1日は雨のため中止となった。実施した2日（2022/11/6, 2023/3/5）は、いずれも宇治川にかかる朝霧橋周辺に集合し、朝霧橋周辺の空き缶、ゴミ、落ち葉などを回収し、清掃を行った。また、朝霧橋周辺の清掃を終えた後は、浮舟宮跡へ移動して、雑草の草刈りなどの清掃を行った。	
新聞、TV等での報道		
事業予算	円	
事業執行額	円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 環境保全委員長  
 氏 名 : 西澤 雄三  
 担当委員会名 : 環境保全委員会

<b>事業名</b>	ドラゴンリバー交流会主催 足羽川清掃活動	
<b>実施日</b>	2023年3月21日	
<b>実施場所</b>	福井市 足羽川 大瀬橋～足羽大橋間及び下新橋 600m	
<b>協力団体</b>	特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会	
<b>参加人数</b>	会員 29 名 → 会員参加率 21 %	
	市民 約800 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>主催である特定非営利活動法人ドラゴンリバー交流会より「春の足羽川を美しくしましょう」の清掃活動協力依頼により足羽川沿いのゴミ収集事業</p>	
<b>事業結果</b>	<p>コロナの影響で中止となっていたドラゴンリバー交流会主催「足羽川清掃活動」が約3年振りに開催されました。</p> <p>この日はお天気も良く、荻原会長をはじめ、クラブ会員名そのご家族、従業員、福井ローターアクトクラブ、啓新高校インターラクトクラブの皆さんと、足羽川河川敷のゴミ拾いをしました。花見シーズン前に河川敷がとても綺麗になりました。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	10,000 円	
<b>事業執行額</b>	6,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 孫崎 健次  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	献血に行こう！	
<b>実施日</b>	2022年10月15日	
<b>実施場所</b>	福井ハピテラス屋外広場	
<b>協力団体</b>	福井県赤十字血液センター	
<b>参加人数</b>	会員 27 名 → 会員参加率 47 %	
	市民 100 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	自分たちで確実に解決できる事の一つに献血がありますが、社会的には関心は低く、さらに少子高齢化が進んでいくなか、輸血用血液をもっと自分たちで確保していくことを目的とし、その周知することを事業内容としました。	
<b>事業結果</b>	あじさい会員がハピテラス広場において献血呼び込みを積極的に行った結果会員27名・市民100名の参加事業となりました。福井県赤十字血液センター様からも、是非今後も引き続きよろしくお願ひいたしますとの言葉をいただき、少しほそその事業目的を達したのではないかと考えています。	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	400,000 円	
<b>事業執行額</b>	347,270 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 堀江 敏弘  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	セルブ総合スキルコンテスト（福井県社会就労センター協議会）	
<b>実施日</b>	2022年10月14日（金）	
<b>実施場所</b>	JA福井県農産物直売所 喜ね舎 愛菜館	
<b>協力団体</b>	福井県社会福祉協議会、福井県共同募金会	
<b>参加人数</b>	会員 15 名 → 会員参加率 27 % 市民 20 名 その他 スキルコンテスト参加者 26人 その他スタッフ 25人	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>福井フェニックスロータリークラブが特別後援として、行わされました。福井県内の障害がある人の社会参加を実現にするため、一人一人の個性や能力に応じて、日頃取り組んでいる生産から販売等に至るまで、就労に関する成果を披露する事により、就労に必要な技能の習得や意欲の向上を図ると共に、総合的に『生きる力』を引き出す事を目的にしています。</p> <p>① 調理部門 ② サービス部門 ③私の主張部門 に分かれて、審査・表彰を行いました。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>コロナ禍のため、感染対策を実施して、福井フェニックスロータリー星野会長からの挨拶・表彰式、会員からの各部門の総評・感想は、リモートで行いました。</p> <p>各部門に参加の皆様の努力・協力・笑顔に、一般見学者の方々も感動を頂いたと思います。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>福井新聞社、NHK福井放送局、FBC福井放送、福井テレビ で報道されました。</p>	
<b>事業予算</b>	50,000 円	
<b>事業執行額</b>	50,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職： 社会奉仕副委員長

氏名： 三田村 欣昭

担当委員会名： 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	福井県立盲学校除草作業	
<b>実施日</b>	2022年8月27日（土）	
<b>実施場所</b>	福井県立盲学校	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 20 名 →→ 会員参加率 46.5 %	
	市民 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>学校際に合わせ、学校周辺の除草作業を実施。この事業は、継続事業であるが、コロナ禍の影響で、ここ数年実施が出来なかった。今回は、参加会員も増え、除草や清掃の奉仕事業が出来た。</p>	

**事業結果**

暑い中、1時間弱の奉仕作業となった。多くの会員と共に、除草作業を行い、学校周辺も綺麗になり、学生の皆さん気が持ちよく学校に通えるお手伝いが出来て良かった。

**新聞、TV等での報道**

<b>事業予算</b>	円
<b>事業執行額</b>	円

2022-23年度

福井東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕副委員長  
 氏 名 : 三田村 欣昭  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	朝倉氏遺跡唐門前外来種除草作業～オレンジハート運動～		
実施日	2022年9月12日（日）		
実施場所	一条谷朝倉氏遺跡唐門前		
協力団体			
参加人数	会員 31 名	→→ 会員参加率 72.1 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>ロータリークラブと協力し、景観維持管理のため朝倉氏遺跡景観美化作業を行った。</p>		
事業結果	<p>朝倉の地は、益々脚光を浴びており、多くの観光客が訪れる。福井のイメージアップにも貢献。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		



## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 山崎栄一
担当委員会名 : 社会奉仕委員会		

事業名	足羽山歴史ウォーク		
実施日	2022. 11. 12		
実施場所	福井市足羽山		
協力団体	足羽山こどもと遊ぶLAB		
参加人数	会員 市民 その他	35 150 名	→→ 会員参加率 30 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>今回私たちが設定しました足羽山縦断ウォーキングコースは参加者が歩きながら、足羽山の史跡・顕彰碑等42箇所を巡る事が出来る足羽山と福井再発見の約9キロのコースです。今回はそのコースをポイントラリー形式で参加者の子供達に歩いてもらう事で健康増進と足羽山と福井の歴史再発見の時間を共有して頂けます。また、市内8RCにも参加を呼びかけ、参加をしていただきました。</p>		

## 事業結果

足羽山の活性化事業は、福井市内の他クラブでもさまざまな形で事業が行われています。そのため各ロータリークラブが協働して事業をおこなえばよりRCの意義をインパクト持ってアピールできるのではないかと考えております。今回の足羽山歴史ウォークを一例に、福井市内RCを中心とした足羽山活性化事業推進の会がまとまっていければと願っております。



## 新聞、TV等での報道

福井新聞にて報道されました。



事業予算	400,000 円
事業執行額	324,158 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 上木 義晴  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	令和5年3月21日(火)		
実施場所	福井市内 足羽川 木田橋南側		
協力団体			
参加人数	会員 13 名	→→ 会員参加率 40 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年、NPO法人ドラゴンリバー交流会の呼びかけで、『わたしたちは、川守です。みんなと一緒になって春の足羽川を美しくしましょう』をコンセプトに、『美しい足羽川』は市民の誇りで、美しい足羽川が美しい九頭竜川流域を美しい日本海を守りますを理念として、47団体（自治会、団体、会社、市民）が連携して、約2キロに渡る足羽川沿いの清掃活動を実施する。足羽川沿いは、桜並木の名所でもあり、県内外からシーズンには10万人を超える賑わう。		

## 事業結果

3月21日(火)8:00より全体朝礼でスタートしました。今年度もロータリアン13名が参加し、全員がジャンパー、軍手姿で、川岸の清掃活動を実施しました。川岸、水草に覆われた場所も安全に配慮し、ゴミは分別をしながら、約1.5時間で、活動を終了しました。これからのお花見シーズン到来に向けて地域環境保全、県外福者へのおもてなし準備の一端を担うことが出来、有意義な奉仕活動になりました。今後も活動を継続していきます。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 上木 義晴  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	藤島神社清掃奉仕活動		
実施日	令和5年6月11日（日）		
実施場所	福井市足羽山 藤島神社		
協力団体			
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 43 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

藤島神社には群馬と福井に縁の深い新田義貞公が祀られている。その縁から当クラブと群馬新田ロータリークラブが姉妹友好クラブとなった経緯もあり、この縁を繋いでいくため、また地域の為に清掃奉仕活動を行っている。コロナ禍によりしばらく活動をしていなかったが、今年度から再開した。

## 事業結果

当日はあいにくの雨となったが、地域の人々に親しまれている神社の清掃を完了することができた。次年度以降も毎年の恒例奉仕活動の一つとして続けていきたい。



## 新聞、TV等での報道

特に報道はありませんでした。

事業予算	0 円
事業執行額	0 円

2022-23年度

福井西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 村上重治  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	足羽川清掃活動	
実施日	2023年3月21日（祝日）	
実施場所	足羽川右岸 水越橋～新明里橋	
協力団体	ドラゴンリバー交流会、自治会、その他の団体	
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 45 %	
	市民 多数 名	
	その他 家族3名、米山獎学生1名	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

## 事業目的及び事業内容

目的：県内の団体と共同で足羽川を清掃する活動で、地域と交流し、クラブをPRすること。

事業内容：お花見散策シーズン前の足羽川清掃活動

## 事業結果

地域の方と協力して清掃活動を実施し、会員の交流も深まり環境保全に寄与できた。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	円

2022-23年度

## 社会奉仕部門事業報告書

福井水仙

ロータリークラブ

報告者

役職:

社会奉仕委員長

氏名:

伊藤 邦治

担当委員会名:

社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	福井障害者フライングディスク協会支援事業		
<b>実施日</b>	2022年2月23日		
<b>実施場所</b>	福井県営体育馆		
<b>協力団体</b>	福井県障害者フライングディスク協会		
<b>参加人数</b>	会員 市民 その他	14 100 名	→→ 会員参加率 63.64 %
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>フライングディスクは障害者でも高齢者でも参加できるスポーツであり、また健常者も参加できる。福井水仙ロータリークラブでは、このスポーツの県内での普及を図り、障害者への理解を啓発することを目的とする。大会に支援、参加、体感することにより理解を深める。</p> 		
<b>事業結果</b>	<p>昨年、開催に向け、準備していたが、福井県内のコロナ感染者が増加して、この大会の開催に欠かせない特別支援学校の児童生徒が参加できなくなる事態となり、余儀なく開催は延期されていた。今回、無事開催することができた。大会では、参加選手のエスコート、競技の測定、表彰式といった活動を通じて、障害者への理解を深めることができた。</p> 		
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>福井新聞に掲載</p> 		
<b>事業予算</b>	839,320 円		
<b>事業執行額</b>	873,465 円		

2022-23年度

## 社会奉仕部門事業報告書

福井水仙

ロータリークラブ

報告者

役職:

社会奉仕委員長

氏名:

伊藤 邦治

担当委員会名:

社会奉仕委員会

事業名	発達障がい者支援事業（JDDネット福井）				
実施日	2022年7月24日				
実施場所	オンラインシンポジウム				
協力団体	日本発達障害ネットワーク福井(永井理事:福井水仙ロータリークラブ会員)				
参加人数	会員	13	名	→→	会員参加率 59.1 %
	市民	97	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>「発達障害者の適切な就労に向けて必要なこと」をテーマにオンラインシンポジウムを開催 現在進行中の「福井型就労支援プロジェクト」の概要を県の担当者から説明してもらい、プロジェクトの内容について、また、適正な就労に必要な理解を提供していただき、発達障害者を雇用している企業から合理的な配慮提供に関して話題を提供していただく。</p> 				

## 事業結果

以下のスケジュールでシンポジウムを行いました

- ①開催の挨拶および開催趣旨説明  
清水 聰（福井県立大学、JDDネット福井代表）
- ②話題提供1 福井型就労プロジェクトの紹介  
芝 康弘（福井県障がい福祉課）
- ③話題提供2 障害特性に関する自己理解を進めるには  
藤岡 徹（福井大学教育学部）
- ④話題提供3 企業における合理的配慮の提供プロセス  
梶 進一（DMM.dom）
- ⑤総合討議「発達障害者の適切な就労に向けて」  
司会 永井 弘明（JDDネット理事:福井水仙ロータリークラブ会員）



## 新聞、TV等での報道

7/21日刊県民福井  
告知記事

事業予算	30,000 円
事業執行額	30,000 円

2022-23年度

福井水仙

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者

役職:

社会奉仕委員長

氏名:

伊藤 邦治

担当委員会名:

社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	発達障害啓発運動支援（スクラム福井、JDDネット福井）	
<b>実施日</b>	2022/4/2～2022/4/8	
<b>実施場所</b>	オンライン	
<b>協力団体</b>	スクラム福井、日本発達障害ネットワーク福井	
<b>参加人数</b>	会員 市民 その他	2 名 → 会員参加率 9.1 % 125 名
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>4/2～4/8世界自閉症啓発デー 発達障害啓発週間を福井県民に知ってもらい、発達障害への理解啓発を計画</p> <p>自閉症啓発デー期間中に、ブルーライトアップ事業を行い、発達障害啓発週間を県民に知っていただきたい</p> <p>4/2にスクラム福井での自閉症セミナー後、来年に向けて「ライトアップミーティング」を開催する</p>  	
<b>事業結果</b>	<p>4/2 13:30～15:00 「自閉症啓発セミナー」開催(スクラム福井、JDDネット福井で共催)</p> <p>4/2 15:00～「ライトアップミーティング」開催 来年度以降 4/2～ブルーライトアップをして発達障害啓発をする</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>左写真：4/3 福井新聞に掲載された記事</p> <p>右写真：4/3 日刊県民に掲載された記事</p> 	
<b>事業予算</b>	50,000 円	
<b>事業執行額</b>	50,000 円	

2022-23年度

## 社会奉仕部門事業報告書

**福井水仙****ロータリークラブ**

報告者

役職:

社会奉仕委員長

氏名:

伊藤 邦治

担当委員会名:

社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	越前水仙景観保全事業(越前水仙狩り)				
<b>実施日</b>	2022年12月11日				
<b>実施場所</b>	福井市越廻				
<b>協力団体</b>	福井市こしの水仙部会				
<b>参加人数</b>	会員	12	名	→→	会員参加率 54.55 %
	市民	0	名		
	その他				
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>発達障害支援事業と同様、クラブ発足時から継続している事業である。12月中旬に会員総出で越前水仙の収穫を行い、ガバナー事務所を始め、お世話になっている方にお送りする。</p> 				
<b>事業結果</b>	<p>越前水仙は、越前海岸特有の急峻な斜面を中心に栽培されており、福井の冬の風物詩の1つである文化的景観である。このような水仙畠を中心とした良好な景観の保全をされている「こしの水仙部会」さんに協力していただき、越前水仙狩りを行えた。</p> 				
<b>新聞、TV等での報道</b>					
<b>事業予算</b>	40,000 円				
<b>事業執行額</b>	35,000 円				

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :  
 氏 名 : 玉木憲治  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	長山ロータリー公園清掃	
実施日	2023. 05. 09	
実施場所	勝山市 長山ロータリー公園	
協力団体		
参加人数	会員 17 名 → 会員参加率 77.27 %	
	市民 0 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>長山ロータリー公園は勝山ロータリークラブ創立10周年を記念して整備された施設です。平成26年5月に桜の植樹や、芝桜の植栽を施し改良しました。毎年、除草作業を行っています。本年も草刈り機や剪定機を持参し清掃作業を実施しました</p>	

## 事業結果

枯葉・枯枝などを清掃し、きれいになりました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	3,000 円
事業執行額	0 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職:	委員長
	氏名:	大嶋 一英
担当委員会名:		社会奉仕委員会

事業名	「セイタカアワダチソウ」駆除事業		
実施日	2022年9月11日（日）		
実施場所	えちぜん鉄道沿線 あわら湯のまち駅～水居駅間		
協力団体	薬剤師会・銀行協会		
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 60 % 市民 44 名 その他 3名（鉄道員）		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>福井県の「クリーアップ大作戦」に協力の一環として、外来植物である「セイタカアワダチソウ」の駆除を行い、一般市民の協力もお願いして、啓蒙活動を合わせて行った。駆除後は、「菜の花の種」を蒔き、来春の開花を期待した。</p>		
事業結果	<p>・作業は約90分で完了した。12月3日（土）には菜の花の種を追い蒔きを行った。令和5年の4月中頃から菜の花が線路沿いに咲き始め、4月末には満開となった。</p> 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000円 円		
事業執行額	9,700円 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長  
 氏 名 : 横田憲一  
 担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	第14回正津大野ロータリーカップ		
実施日	2023年10月29日（土）30日（日）		
実施場所	奥越ふれあい公園多目的グラウンド		
協力団体	大野市軟式野球連盟		
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 25 %		
	市民 250 名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>次代を担う子供たちに、少年野球を通じて、大野市出身の元プロ野球選手正津英志投手の功績を称え、目標をもって努力する事の大しさと、コロナという逆境の中でも監督、コーチ、家族への感謝、チームメイトの大しさを確認してほしいと、第14回正津・大野ロータリーカップを開催する</p>		
事業結果	<p>奥越ふれあい多目的グラウンドにおいて小学生1~5年生で構成された新チームで、大野勝山4チームでリーグ戦で争いました。最優秀選手を1名表彰しました。</p> 		
新聞、TV等での報道	<p>福井新聞に掲載</p>		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	104,535 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長  
 氏 名 : 横田憲一  
 担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	芝生化グリーンプロジェクト～緑の園庭を自分達の手で作ろう～		
実施日	2023年6月3日		
実施場所	社会福祉法人 いなやまこども園		
協力団体	いなやまこども園保護者会		
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 62 %	
	市民 100 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	将来ある子供達が元気よく裸足で運動が出来る環境を整備し、健全育成をロータリアンが率先して、子供達、地域の方々と共に自分達の手で園の運動場の芝生化を作り上げる 水分を含む芝生はヒートアイランド現象の熱環境の改善、CO <sub>2</sub> の削減による温暖化防止、園庭の砂埃の増加により近隣住民の住環境の向上が見込まれる		

## 事業結果

前日の大雨で実施が危ぶまれましたが、当日は、晴天となりロータリー会員、園児、保護者、保育士総勢200名ほどの参加でした。前日の雨が幸いして、土を掘り起こす時間が短縮されました。園児や保護者の方々の作業も和気あいあいと進み、子供たちはしゃぐ姿みて2カ月後には園庭が青く敷きつめられる芝生が楽しみです。



## 新聞、TV等での報道

福井新聞に掲載

事業予算	1,164,975 円
事業執行額	1,164,975 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 野中 敏昭  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

<b>事業名</b>	みんなが○展	
<b>実施日</b>	3月23日～3月26日	
<b>実施場所</b>	鯖江市まなべの館	
<b>協力団体</b>	鯖江市教育委員会 鯖江市社会福祉協議会	
<b>参加人数</b>	会員 44 名 → 会員参加率 30 %	
	市民 446 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>ハンディを抱える方が、いろいろな人がいろんなハンディを抱え、毎日を必死に生き、その方々から生まれる作品はその人の生きざまそのもの。表現方法も伝えたいこともみんな様々で、その作品には良い悪いではなくみんなまる○。アート作品はその人のものを鏡のように映し出すもの。作者がどんなふうに思い表現したのか．．．に注目して、作品をとおして作者の生きざまを感じてみる。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>作品に感動された方が、たくさんいて、主催者として、大変うれしく感動しました。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>	福井新聞社 福井テレビ 丹南ケーブルテレビ 丹南FM 7.9. 1MHz	
<b>事業予算</b>	700,000 円	
<b>事業執行額</b>	600,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 野中 敏昭  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

<b>事業名</b>	ドローン体験教室		
<b>実施日</b>	R 4. 12 / 10 (土)		
<b>実施場所</b>	鯖江市ユーカルさばえ 体育館		
<b>協力団体</b>	有限会社エルダーシステムコンサルタン 鯖江市内小学校		
<b>参加人数</b>	会員 12 名	→→ 会員参加率 30 %	
	市民 40 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	子供たちに、幅広い分野で活躍するドローンの正しい知識を学んでもらい、トイドローンを実際に操縦してもらい、難しさと楽しさを体験してもらう。		
<b>事業結果</b>	アンケートを書いてもらいました。とっても楽しかったと書いてあり、またやってほしいとも書いてありました。		
<b>新聞、TV等での報道</b>	福井新聞社 福井テレビ 丹南ケーブルテレビ		
<b>事業予算</b>	300,000 円		
<b>事業執行額</b>	260,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 三田村 久光  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

げんお	ろう者支援プロジェクト（手話言語の理解促進と普及）	
実施日	2022年9月27日	
実施場所	武生商工会館 パレットホール	
協力団体		
参加人数	会員 36 名 → 会員参加率 73.5 %	
	市民 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容		

手話の普及促進のため、手話下敷きを作成して、ろう者・越前市内12校・手話ボランティア団体・武生ロータリー会員など計1000枚の下敷きを配布。また、野菜栽培の機材を贈呈した。武生ロータリークラブの例会で、報告会および手話の勉強会を実施した。

事業結果	<p>小中学生からのろう者に対する理解と手話の理解が深まった。孤独感が深刻な課題の中、野菜菜園を通して人とのコミュニケーションが図れる。本件後は、地元在住の外国人との交流・栽培も広がっている。</p> 
新聞、TV等での報道	
事業予算	950,180 円
事業執行額	950,180 円

2022-23年度

武生

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 三田村久光
担当委員会名 : 社会奉仕委員会		

事業名	社会奉仕事業	
実施日	2023年4月30日	
実施場所	白崎公園(越前市白崎町)	
協力団体		
参加人数	会員 31 名	→ 会員参加率 67.4 %
	市民 名	
	その他 3名 (越前市長 建設部長 都市計画課長)	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	越前市内にある白崎公園の遊具エリアに座椅子付電波時計塔を越前市に寄贈 寄贈式後に同エリアの広場を会員で清掃を行う	
事業結果	座面のある時計塔設置により、子供を遊ばせている親が、座りながら子供達を見守ることができる。 会員の野外での活動で会員間の親睦が図れ、広場の清掃範囲を目標通り清掃できた。	
新聞、TV等での報道	福井新聞 丹南ケーブルテレビ	
事業予算	604,500 円	
事業執行額	628,710 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事  
 氏 名 : 木原 茂豪  
 担当委員会名 : (奉仕プロジェクト)

<b>事業名</b>	放課後児童クラブへの優良図書の贈呈	
<b>実施日</b>	2022年11月1日 ~2023年 1月31日	
<b>実施場所</b>	敦賀市内放課後児童クラブ（14ヶ所）ほか	
<b>協力団体</b>	敦賀市児童家庭課、敦賀市内放課後児童クラブ幹事会	
<b>参加人数</b>	会員 20 名 → 会員参加率 76.9 % 市民 800 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>【事業目的】現在敦賀市内に放課後児童クラブが14施設存在する。児童クラブとは共働き等で昼間家庭にいない保護者を持つ児童で構成され、約800名以上の児童が在籍している。放課後から帰宅迄の間に読書を通して（スマホやパソコンの普及で、読書離れが深刻な問題になっている）、読書の楽しさを感じ、習慣化することを目的とする。</p> <p>【事業内容】児童クラブ側から優良図書を選定して頂き、購入した図書を14施設分仕分け作業を行った。その際ロータリーマーク入りの図書シールを貼付した。そして14施設に向け2～3名ほどで配布グループを設け、各箇所に優良図書を配布し、図書目録を用いて本の内容を説明した。また会長、幹事、事業担当者が済上敦賀市長を訪ね、図書の贈呈式を行った。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>多くのメンバーが事業内容を理解し、仕分け作業や配布など何らかの形で本事業に関わることができた。配布した際、児童が興味深く本のところに集まり、うれしそうに眺めていた。読書を習慣化してもらうことによって、児童の成長（教養、学力、感受性、知性）を促進していくことに寄与することを期待したい。併せて書籍という特性上、今後不特定多数の児童に活用されることから、長期にわたって所期の効果の継続した実現を期待したい。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>図書贈呈の模様が、地元紙（福井新聞）の記事掲載やケーブルテレビ（嶺南ケーブルネットワーク）のトピックスで放映された。</p>	
<b>事業予算</b>	650,000 円	
<b>事業執行額</b>	730,004 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 多田伸一郎

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

<b>事業名</b>	一般社団法人「ワンシード」へ備品贈呈	
<b>実施日</b>	2022/8/24(水)	
<b>実施場所</b>	一般社団法人「ワンシード」	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 3 名 → 会員参加率 21 % 市民 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>		

一般企業で働く事が難しい障害者や、体力的・能力的にも不安がある人達に、生産活動・その他の活動の機会の提供、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練・支援を行っている事業所である一般社団法人ワンシードに、COVID19感染症の予防の一助として、自立非接触検温器、他生活改善の為の備品等(エアコン・遠赤外線ヒーター・木製オーダー棚)を寄贈致します。



<b>事業結果</b>	
<b>新聞、TV等での報道</b>	

現地で福井新聞記者の取材を受け、後日、活動記事の掲載があった。

<b>事業予算</b>	452,470 円
<b>事業執行額</b>	454,634 円

2022-23年度

若狭

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 橋本勝洋  
 担当委員会名 : 社会・職業奉仕委員会

<b>事業名</b>	歳末防犯・防火に対する慰労と激励会	
<b>実施日</b>	2022年12月6日(火)	
<b>実施場所</b>	小浜警察署・若狭消防本部	
<b>協力団体</b>	単独継続事業	
<b>参加人数</b>	会員 3 名 → 会員参加率 20 % 市民 約 50 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	地域住民の皆さまの安心安全を守っていただく小浜警察署さんと若狭消防署さんに日頃の感謝を込めて、歳末の慌ただしくなる時期にカップ麺の贈呈を行った	
<b>事業結果</b>	写真参照お願いします	
<b>新聞、TV等での報道</b>	会長より小浜警察署署長と消防署署長へ目録寄贈と激励挨拶の様子を、地域のケーブルテレビ(チャンネル0)さんより放送されました。クラブの社会奉仕活動の周知を図ることが出来ました。	
<b>事業予算</b>	50,000 円	
<b>事業執行額</b>	49,854 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 橋本勝洋  
 担当委員会名 : 社会・職業奉仕委員会

<b>事業名</b>	歳末防犯・防火に対する慰労と激励会	
<b>実施日</b>	2022年12月6日(火)	
<b>実施場所</b>	小浜警察署・若狭消防本部	
<b>協力団体</b>	単独継続事業	
<b>参加人数</b>	会員 3 名 → 会員参加率 20 % 市民 約 50 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>地域住民の皆さまの安心安全を守っていただく小浜警察署さんと若狭消防署さんに日頃の感謝を込めて、歳末の慌ただしくなる時期にカップ麺の贈呈を行った</p>	
<b>事業結果</b>	<p>写真参照お願いします</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>会長より小浜警察署署長と消防署署長へ目録寄贈と激励挨拶の様子を、地域のケーブルテレビ（チャンネル0）さんより放送されました。クラブの社会奉仕活動の周知を図ることが出来ました。</p>	
<b>事業予算</b>	50,000 円	
<b>事業執行額</b>	49,854 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 橋本勝洋  
 担当委員会名 : 社会・職業委員会

事業名	クリーンアップ大作戦	
実施日	6月4日（日）	
実施場所	小浜白鳥海岸付近	
協力団体	なし	
参加人数	会員 6名 → 会員参加率 40% 市民 0名 その他 0名	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>福井県下また小浜市がおこなう「クリーンアップ大作戦」については残念ながらコロナ禍の中止か続き  全体で開催するのは4年降りとなりましたが、クラブとして今年も参加しました。  空き缶、ペットボトルのキャップ、マスク等のゴミを拾い、清掃作業を実施しました。久しぶりの海開きする小浜の海水浴を楽しんで頂きたいと思います。</p>	
事業結果	 	
新聞、TV等での報道	なし	
事業予算	1,000円	
事業執行額	790円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 水原 俊彦  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
<b>実施日</b>	2022年6月30日（木）～7月8日（金）	↑継続事業の場合	15年
<b>実施場所</b>	近江八幡市立総合医療センター		
<b>協力団体</b>			
<b>参加人数</b>	会員 25名 → 会員参加率 37.8 % 市民 多数名 その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

<b>事業目的及び事業内容</b>
七夕（笹竹）の短冊に、入院、来院患者様のご家族、またコロナ過において医療従事者の方々へ向けた励ましや願い事を記し、心の癒しや励みにしていただく事を本事業の目的としました。

<b>事業結果</b>
15年継続事業となります。今年度は新型コロナの拡大もあり、院内での活動制限を配慮し、院内では小児科および看護師さんを中心に事前に配らせてもらった短冊へ記しをしていただき、院外では当クラブメンバーおよびその家族や関係者に短冊を事前配布して書いていただいたものを計約400枚を1週間の期間院内のロビーに吊るしました。



<b>新聞、TV等での報道</b>
報知新聞他3社の新聞社取材と、ZTVにて放映されました。

<b>事業予算</b>	30,000円
<b>事業執行額</b>	15,633円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 水原 俊彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会・IA委員会

<b>事業名</b>	JR近江八幡駅北口広場イルミネーション飾り事業		
<b>実施日</b>	2022年11月27日（日）～2023年3月4日（土）	↑継続事業の場合	7年
<b>実施場所</b>	近江八幡駅北口広場		
<b>協力団体</b>	ヴォーリズ学園インターラクトクラブ・近江兄弟社高校吹奏楽部		
<b>参加人数</b>	会員 45名 → 会員参加率 67.2%		
	市民 多数名		
	その他 ヴォーリズ学園IAC アクター、近江兄弟社高校吹奏楽部 全50名		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

**事業目的及び事業内容**

ヴォーリズ学園IACと共同企画により、JR近江八幡駅北口広場にて冬の風物詩として11月27日～翌年3月4日までの約3か月間にわたりイルミネーション電飾を行い、地域活性化を目指す。

**事業結果**

本年度は、近江兄弟社高等学校のインターラクトクラブの発案により中央に大きなクローバーを掲げ「隣人愛～笑顔が絶えない世の中へ～」をテーマとした約3万球の電飾を11/23（火）に当クラブメンバーとインターラクトクラブの共同作業にて飾りつけを実施、点灯式では電飾に包まれながら近江兄弟社高等学校吹奏楽部の演奏で駅前を飾る事ができました。（電飾点灯は3ヶ月間）

**新聞、TV等での報道**

3社の新聞社取材と、ZTVにて放映されました。



<b>事業予算</b>	600,000 円
<b>事業執行額</b>	429,543 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職：  
 氏名：青峰真雄  
 担当委員会名：社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	JR能登川駅駅前広場清掃	
<b>実施日</b>	毎月最終月曜（原則）	
<b>実施場所</b>	JR能登川駅西口駅前広場清掃	
<b>協力団体</b>		
<b>参加人数</b>	会員 約20 名 → 会員参加率 70 % 市民 0 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	事業目的 環境美化活動 事業内容 駅前広場周囲の清掃作業	
<b>事業結果</b>	地道な活動ではあるが、以前単発的であった事業を3年前より月一の定例となった。当初はゴミも多く見受けられたが、最近は少なくなり環境美化に役立っていると思う。クラブロゴの入ったジャンパーで行っているため、ロータリー活動の広報にもなっている。	
		
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	0 円	
<b>事業執行額</b>	0 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職：  
 氏名：青峰真雄  
 担当委員会名：社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	献血運動	
<b>実施日</b>	2023年5月29日	
<b>実施場所</b>	ホテル アズイン	
<b>協力団体</b>	日本赤十字社	
<b>参加人数</b>	会員 18 名 → 会員参加率 64.28 % 市民 51 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	事業目的 輸血用血液がコロナ禍のため、不足化している献血運動を行い血液保存に協力する 事業内容 地域広報と献血	
<b>事業結果</b>	毎年続けて献血運動を行っている。日本赤十字社からの個別案内もあって、今年度は雨の中に関わらず会員含め約80名の方が訪れた。  	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	45,000 円	
<b>事業執行額</b>	51,379 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 荻谷 雅和  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	子供たちと共に琵琶湖を守る森づくり	
<b>実施日</b>	2023年6月10日	
<b>実施場所</b>	東近江市君ヶ畠一之谷地先および木地師やまの子の家	
<b>協力団体</b>	(一社)滋賀県造林公社、東近江市、八日市南高校	
<b>参加人数</b>	会員 23 名 → 会員参加率 70 % 市民 名 その他 造林公社 3名、東近江市 2名、八日市南高校 14名	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>造林公社指導のもと、獣による樹木の剥皮害防止のテープ巻を地元の高校生と共にを行い、有識者による森林（自然）の大切さや身近な環境問題について学ぶ。滋賀県産の木材を利用した教育施設用什器を寄贈し、学生に利用してもらうことで環境保全の大切さに目を向けてもらう。</p> 	
<b>事業結果</b>	<p>先の未来、山の健康、琵琶湖の健康が期待できるのと、子供たちが森林（自然）の大切さを学び、自分たちの身の回りの身近な環境問題について、家族や友人に話してもらったり、自分が生活する上で少しでも理解を示してくれると思っています。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>	東近江スマイルネット	
<b>事業予算</b>	680,000 円	
<b>事業執行額</b>	560,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト  
 氏 名 : 佐々木治郎  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	私たちの街のSDGsを知ろう		
実施日	2022年11月24日		
実施場所	彦根市立城東小学校		
協力団体	特になし		
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 50 %	
	市民 70 名		
	その他 生徒他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
事業目的及び事業内容			

市内小学校（17校）へのSDGsに関する児童図書の寄贈、市内小学校（1校）へ私たちの街のSDGsを知ろうをテーマに滋賀県版SDGsボードゲームを小学生高学年と一緒に体験授業を行いました。

事業結果	<p>市内小学校への児童図書寄贈としまして各学校に校長先生、教頭先生にお会いしまして主旨説明の後、手渡しで寄贈させてもらいました。後日、報道各社協力の元、市役所教育長室にて贈呈式が開催されました。また日を改めまして市内小学校へのSDGs体験授業では生徒62名参加の元開催できました。はじめは何をしてるのかわからないかわからない表情の子たちも時間が経つにつれて理解し始める子たちも多くなり良い表情をしているこどもたちの表情がとても印象的でした。</p> 
新聞、TV等での報道	中日新聞、ZTV、彦根文化新聞、京都新聞

事業予算	951,000 円
事業執行額	951,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 樋口 英彰

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立45周年記念事業拡大例会 記念講演「彦根城と井伊氏」	
実施日	2022年10月13日	
実施場所	彦根市立城西小学校 体育館	
協力団体	彦根市立城西小学校	
参加人数	会員 52 名 → 会員参加率 100 % 市民 190 名 その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>彦根城の世界遺産登録に向けて地域の機運を高めるとともに、周年事業において青少年奉仕事業に力を注いできた当クラブとして、日ごろから彦根城や井伊家に関する学習に取り組まれている城西小学校の生徒さんたちに著名な歴史学者の小和田哲男先生による学習の機会を提供することで、彦根城及び地域への愛着と誇りを醸成する一助とする。</p>	
事業結果	<p>城西小学校4年生・5年生・6年生の計183名及び校長先生をはじめ教職員の方々に対して小和田先生が配布資料を基に講演された。彦根城の築城の際の話や、井伊氏の彦根藩の統治等についてわかりやすく解説された。質問コーナーでは生徒たちから多数の質問があり、講演テーマについて理解が深まったようである。</p>	
新聞、TV等での報道		
事業予算	円	
事業執行額	円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 桶口 英彰

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立45周年記念事業拡大例会 「正解遺産で育む地域への愛着プロジェクト」	
実施日	令和4年11月28日(月)	
実施場所	彦根市立彦根城博物館 能舞台	
協力団体	茂山狂言会	
参加人数	会員 56名 → 会員参加率 100% 市民 100名 その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>過去彦根藩では、江戸幕府が能を式楽と定めて奨励したことから、能役者を召し抱え、能舞台を築いて、最盛期には3つの能舞台があったとされている。かの井伊直弼も「ちゃかぽん」といって、茶、歌、能・狂言を大いに嗜んだという。今回は幅広く活躍されている茂山狂言会の皆さんをお迎えして、彦根に息づく伝統芸能ともいえる狂言を彦根市立西中学校の生徒約100名に直に鑑賞してもらい、郷土への愛着と誇りを醸成し、歴史的風致の維持に資する機会として実施する。</p>	
事業結果	<p>茂山狂言会の茂山逸平氏による、狂言の歴史、能と狂言の違い（「能」とは悲しい物語を美しく見せる中世のミュージカルであり、「狂言」は中世のショートコントである）、鑑賞のルール（大きくゆったりとしたセリフ、「無い」ものを「有る」ものとして演じることにツッコまない）等についてユーモアを交えて解説していただいた。その後、演目「柿山伏」を鑑賞した。</p>	
新聞、TV等での報道		
事業予算	円	
事業執行額	円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 石神義隆  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	甲賀市内観光活性化に向けたプログラム				
実施日	2022年9月18日～12月31日				
実施場所	水口城資料館				
協力団体	甲賀市・甲賀市教育委員会・（一社）甲賀市観光まちづくり協会など				
参加人数	会員	33	名	→ 会員参加率	100 %
	市民	1486	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>甲賀市には誇りある歴史文化資源があり、観光に活用することで甲賀市の発展に繋がると考え本事業を行いました。甲賀市には、3時代（戦国、織豊期、江戸時代）の城跡を一つの地域で見ることができる珍しい地域です。ただ、それをうまく見せる施設が存在しないため、水口城資料館を活用することを考えました。水口城資料館2階を写真のとおり改裝、展示を行いました。期間が終了した後は、甲賀市にすべての展示物を寄贈し、恒久的に展示して頂くものとしました。寄贈後5ヶ月で5000人以上の方が内覧して頂けましたので、当初考えていた効果はあったと考えております。</p>				

## 事業結果

期間中に延べ1486名の方に見て頂くことができました。期間が終了した後は、甲賀市にすべての展示物を寄贈し、恒久的に展示して頂くものとしました。寄贈後5ヶ月で5000人以上の方が内覧して頂いておりますので、当初考えていた効果はあったと考えております。



## 新聞、TV等での報道

アイコム、市内雑誌等で広報活動を行いました。

事業予算	1,124,490 円
事業執行額	1,124,490 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 木元博信

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子ども食堂（子どもの居場所づくり）サミット	
実施日	2023年3月18日	
実施場所	JAこうか ここぴあ	
協力団体	湖南省子ども家庭局 湖南省教育委員会 湖南省社会福祉協議会 栗東生活支援協議会 国際ソロプロチミスト甲賀 子ども食堂4団体	
参加人数	会員 24 名 → 会員参加率 57.14 %	
	市民 90 名	
	その他	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>湖南ロータリークラブでは、子ども食堂にフォーカスし、子どもたちの生活支援や居場所づくりのために何ができるのかを考え、地域が主体的に取り組んでいくための仕組みづくりの一助となることを目的として、サミットを開催いたしました。子ども食堂4団体の取組みについてパネルディスカッション、栗東生活支援協議会様の事例発表後、それぞれの立場で出来ることについてテーブルディスカッションを行いました。また、屋外イベントとしてキッチンカーでは、事前に子ども食堂対象者に整理券を配布し食</p>	
事業結果	<p>子どもたちの生活環境を改善していくための地域での取り組みとして、生活支援や居場所づくりについて、地域がみずから考え、行動していくことのきっかけづくりになったと考えます。協力団体の、教育委員会や、市のこども家庭局、社会福祉協議会、まち協などが、それぞれに活動していくための一助であり、連携のための一歩となったと考えます。</p>	
新聞、TV等での報道		
事業予算	1,263,250 円	
事業執行額	852,307 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高瀬 照雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	JR草津駅・南草津駅構内ケース花飾		
<b>実施日</b>	年間		
<b>実施場所</b>	JR草津駅・JR南草津駅		
<b>協力団体</b>	草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校		
<b>参加人数</b>	会員 市民 その他	名	→ 会員参加率 %
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>駅利用者に憩いの場を提供する事を目的とし、草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校のご協力のもと、季節の生け花や作品の展示を継続して行っています。</p>		
<b>事業結果</b>	<p>混雑する駅の中、季節を感じる花の展示により行きかう地域の方々の心を和ませる存在として利用していただいています。</p>		
<b>新聞、TV等での報道</b>			
<b>事業予算</b>	100,000 円		
<b>事業執行額</b>	100,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 荒山和也  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	びわこ地球市民の森のつどいにおける「ポリオデー」の実施		
<b>実施日</b>	2022年10月2日		
<b>実施場所</b>	びわこ地球市民の森		
<b>協力団体</b>	びわこ地球市民の森のつどい実行委員会、滋賀県、守山市他		
<b>参加人数</b>	会員 19 名 → 会員参加率 42 %		
	市民 100 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>びわこ地球市民の森のつどい2022での「高所作業車体験」の運営を行いました。普段では体験することのできない最大12mの世界を味わえること也有って、100名以上の方が参加していただきました。</p> <p>また高所作業車体験ブースを利用してロータリーポリオデーを開催しました。ポリオ撲滅活動のパネル展示やポリオ啓発パンフレットの配布、募金箱を設置して協力を呼びかけました。</p>		
<b>事業結果</b>	<p>当日はお天気に恵まれたこともあって、新聞によると1万人の来場があったそうです。</p> <p>子育て世代の方を中心に広く市民の方にロータリーのポリオ撲滅活動をアピールすることができ、募金箱には1万円を超える寄付金が集まりました。</p>  		
<b>新聞、TV等での報道</b>			
<b>事業予算</b>	60,000 円		
<b>事業執行額</b>	20,000 円		

報告者 役 職 : 委員長  
 氏 名 : 稲川洋一  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	食でつながる助け合いの輪				
実施日	2022年10月1日				
実施場所	長浜まちづくりセンター（さざなみタウン交流広場）				
協力団体	長浜ローターアクト。一般社団法人「フードバンクながはま」				
参加人数	会員 40 名 →→ 会員参加率 64.5 % 市民 150 名 その他 R A C 3名 ・ 一般社団法人「フードバンクながはま」 10名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容					

近年、SDGsに対する意識が高まる中、12番目の目標である「つくる責任つかう責任」に関する食品ロス削減に関してロータリーとして支援協力し、地域住民や地域団体、企業への意識の高揚を図り、食を通じた思いやりのある地域づくりに貢献する事を目的に。  
 食品ロス削減に関して活動されている一般社団法人「フードバンクながはま」と共催で、食品ロスにつながる食材の収集と、新型コロナウイルスの影響により、生活に困っている人や困窮世帯などに、無料で炊き出しや食品を配布する。並びに、長浜市内各所に設置された「フードボックス」に集まった食材・食品の回収と、困窮者などへの配布する車両を「フードバンクながはま」に寄贈し、

事業結果	
	本年度の奉仕プロジェクト事業として、8月8日の例会に「フードバンクながはま」の代表の村山さおり様より「活動報告やフードロスの重要性について」講演していただき、会員の意識向上を図っていただいた。10月1日には、さざなみタウン交流広場にて「食でつながる助け合いの輪」を開催し、市民からの多数の食品の提供を受け付けると共に、カレーライスの炊き出しを行い、多くの方々に食して頂くことが出来ました。そして、一般社団法人「フードバンクながはま」にミニキャブバン1台を寄贈しました。



新聞、TV等での報道 令和4年9月27日（火）・滋賀夕刊に本事業の記事広告を載せる。



事業予算	1,620,000 円
事業執行額	1,420,603 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長  
 氏 名 : 上羽 輝明  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	残そう自然・守ろう未来の私たちのために～リープノートレイスに学ぶ～	
<b>実施日</b>	2023年5月28日（日）13時～16時半	
<b>実施場所</b>	滋賀文教短期大学キャンパス および 琵琶湖畔さいかち浜	
<b>協力団体</b>	滋賀文教短期大学	
<b>参加人数</b>	会員 22 名 → 会員参加率 38 % 市民 66 名 その他 講師 2 名	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>		

様々な環境問題を抱える現代社会において、より良い自然を未来の子供達に残すために私たちは具体的にその指針となる道筋を示さなければなりません。本事業では環境に余分な負荷をかけない考え方を学び行動や習慣で実践できるよう、また気付きと意識を芽生えさせる事で環境倫理を高め社会に良い影響を与えられる人を育てる基盤となるよう「リープノートレイス」という環境プログラムを学んでいただきました。リープノートレイスとは自然を利用する全ての人が環境に対する責任を持ち、自然を楽しく利用するための誰にでもわかりやすく実践できる世界基準の環境倫理プログラムです。<HP/リープノートレイス <https://lntj.jp/>>

第一部 講演「リープノートレイスに学ぶ環境配慮行動」講師：林健児郎 氏（公財 大阪Y M C A ウエルネス事業本部 事業長）

<b>事業結果</b>	
	<p>基調講演終了後、琵琶湖畔に移動し湖畔に落ちているゴミを集め分類します。グループに分かれて各ゴミが自然に分解するまでの時間を考え、ロープを時間軸に見立てて並び替えます。別のグループと比較し違いを議論し、正解の目安に基づいて答えを比較します。ゴミの寿命を知ることで、なぜゴミを捨ててはいけないのか？ゴミが自然に与える影響などを考え、そしてそこからなぜそのゴミがここにあるのかを話し合い、どうしたらゴミになることを防げるか、私たちが日常生活において何ができるのかをさらに深く考えます。</p> <p>各グループには学生ボランティアの担当をつけ、スムーズに話が進むように誘導しました。最後にアクティビティのふりかえりとまとめを行い、プログラムの受講者にAwareness Workshop修了証を授与いたしました。</p> <p>本事業には親子で参加していただき、そうすることで家庭に帰ってからも一緒に振り返りができたり、共通の認識を持つもらえるように工夫いたしました。学生ボランティアには事前にプログラムを学んでいただくと共に、ワークショップの内容も考えてもらう事でより深く事業に関わっていただきました。</p> 

<b>新聞、TV等での報道</b>	
	滋賀夕刊に記事掲載

<b>事業予算</b>	300,000 円
<b>事業執行額</b>	299,397 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 小川 与志和  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	沖島鮒ずし作り体験		
実施日	2022年7月17日		
実施場所	近江八幡市沖島漁協会館、沖島一帯		
協力団体	沖島漁協組合、沖島クラブ、沖島漁協組合婦人会		
参加人数	会員 32 名 → 会員参加率 73 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>滋賀県の伝統食「鮒ずし」を知る機会を深く掘り下げ「鮒ずし」を作る体験する機会を作りました。65周年記念事業として、当クラブを関係深い方々に参加してもらい、沖島に渡り鮒ずし作りを体験してもらいました。参加者の子ども達はもちろん、クラブメンバーも興味深く作業に参加してもありました。漬け込んだ樽は、メンバーが手分けして各自で保管。2023年4月に樽上げをしました。また、沖島の散策や、復路では沖島周辺をミニクルーズで楽しみながら沖島、琵琶湖の環境や歴史を学んでもらいました。</p>		
事業結果	<p>出来上がった「鮒ずし」は地区大会懇親会、当クラブ65周年記念懇親会で披露しました。参加いただいた来賓、各地区メンバーの方々にお召し上がりいただき大変好評でした。また、参加者全員に完成品をお配りし、大変喜んでいただきました。事業を通して、参加者には「鮒ずし」を身近に感じてもらいました。また、沖島の方々も若い方に島に来てもらったと喜んでおられました。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>当日の模様は地元ケーブルTVで大きく取り上げられました。また、地元紙にも取り上げられ大きな反響がありました。そして近江八幡市の広報誌の表紙を飾っていただきました。</p>		
事業予算	1,338,000 円		
事業執行額	1,015,294 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 理事
氏名	牧 春彦	
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	子どもの居場所づくり支援フォーラム	
実施日	2022年10月18日	
実施場所	琵琶湖ホテル ローズ	
協力団体	特定非営利活動法人「あめんど」、特定非営利活動法人「こどもソーシャルワークセンター、大津市福祉部こども未来局	
参加人数	会員 市民 その他	32 名 → 会員参加率 28 % 19 名
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>今年度は、当委員会と青少年奉仕委員会が一体となり、学校生活や日常生活に息苦しさを抱える、あるいは家庭環境に起因して安心して過ごすことのできる居場所を必要とする子ども達を支援する「子どもの居場所づくりを支援する事業」を計画した。本フォーラムは、その事業の一つであり、子どもたちの支援を行っているNPO法人や行政の取り組みを紹介し、支援の輪を広げていくことを企図したものである。2つのNPO法人の代表と大津市子ども局長からの講話を聴いた後、大津RC木村会長も交えたパネルディスカッションをおこなった。</p>	
事業結果	<p>会員32名、一般市民19名が参加。大津市内には居場所を必要とする多くの子どもたちがおり、NPO法人が中心となって学生や市民の協力を得ながら献身的な支援を続けていることが参加者一堂に周知された。また、行政もいろいろな制約がある中で、この問題を重要課題と位置付けて取り組んでいくことを知ることができた。パネルディスカッションでは、時間ギリギリまで多くの意見、質問が出されたことから、参加した市民の理解が深まったことがうかがえた。現状の取り組みにおいて多くの課題がある中で、まだまだ一般には認識されていない問題に光をあて、「照らす」ことができ、今後支援の輪を広げていく一つのきっかけになったのではないかと考える。</p> 	
新聞、TV等での報道	10月19日付の京都新聞に掲載された。	
事業予算	61,000 円	
事業執行額	61,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 浜本 博志

担当委員会名 : 社会奉仕委員会ほか

事業名	子どもロケット体験教室	
実施日	2022年10月2日・2022年10月2日	
実施場所	ブランチ大津京	
協力団体	後援: 大津市・大津市教育委員会	
参加人数	会員 22 名 → 会員参加率 80 %	
	市民 200 名	
	その他	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>「自分に作れるわけがない、無理だ」と思っていたロケットを作って飛ばすことで、子どもたちに小さな自信がわく。そんな小さな自信があるだけで、他の人の自信を奪わなくてすみ、人を見下さなくなり、人を受け入れられるようになる。『どうせ無理!』を世の中からなくす、ということを目的とした事業。参加した子どもたち一人一人が、実際のロケットと同じ構造の紙製モデルロケットを作成し、それを飛ばす。ロータリアンとともに1時間～1時間半かけてロケットを作り、その後発射台から、それぞれ全員のロケットを飛ばす。(10月と3月の2回開催)</p>	

## 事業結果

この事業の目的は、すぐに効果が出るものではないが、参加者アンケートの結果などからも、充実したプログラムを提供できたと考えています。

- ① 子供の主体性を引き出す。
- ② 安全かつ面白くて貴重な実験ができる。
- ③ 関わる者は 子どもたちと同じ目線に立ち感動や喜びを心から共有できる。
- ④ 「どうせ無理」を世の中からなくす! このような効果を将来的にもたらしてくれることを期待しています。

## 新聞、TV等での報道

地元テレビ局(びわ湖放送)の報道番組から取材があり、放映された。

事業予算	699,700 円
事業執行額	701,007 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 東田泰秀

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	堅田内湖清掃事業	
実施日	2023年5月21日 (日)	
実施場所	大津市今堅田二丁目	
協力団体	堅田21世紀の会	
参加人数	会員 9 名 → 会員参加率 53 %	
	市民 12 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	堅田21世紀の会の方々と共に、内湖清掃活動をさせて頂きました。	
事業結果	綺麗になって気持ちも良く、環境にも優しい活動なので、今後共協力出来たらよいと思っています。	
新聞、TV等での報道	無し	
事業予算	2,000 円	
事業執行額	1,436 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 長谷 茂徳  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	一般社団法人栗東生活支援協議会活動を支える事業	
<b>実施日</b>	年間を通じ20数回の事業を展開	
<b>実施場所</b>	各こども食堂会場及び栗東生活支援協議会内生活支援コーナー	
<b>協力団体</b>	栗東市生活支援協議会、栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所、各企業	
<b>参加人数</b>	会員 120 名 → 会員参加率 45 % 市民 延360 名 その他 94法人団体、18特別会員含む	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>「りっとう子供食堂フェスタ」「フードドライブ」「フードパントリー」「就学応援便」等通り一般社団法人栗東生活支援協議会活動を支え資金、食材提供当事者や関係者ともふれあい活動しました。社会福祉協議会事業実施される生活困窮者への小口融資制度への資金提供や食料生活用品の提供、こども食堂スタッフとの研修実施、栗東市の理解を得て制定された「ふるさと納税」による活動原資確保のため近隣グラブの協力求めるP R活動、賛同いただけそうな新規会社訪問による会員増強活動を開催（本年度720万円超を確保）</p>	

<b>事業結果</b>	<p>懸案であった法人化が実現し、市民主導の一般社会法人として市民と共同する体制になるよう一般社団法人栗東生活支援協議会への法人格へ移行に尽力、10の「こども食堂」運営始め周辺から本事業に大きな評価をえている。ホテル料理長で組織する日本司厨士協会からも今後の協力を約束される。地道な会員増強活動により個人や企業による支援の輪が広がりつつあります。</p>
-------------	---

<b>新聞、TV等での報道</b>	「りっとう子供食堂スタッフ研修・交流会」について京都新聞にて掲載された。
<b>事業予算</b>	560,000 円
<b>事業執行額</b>	560,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長  
 氏 名 : 桧山 永好  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	ロータリーの森を歩こう！	
<b>実施日</b>	3月1日、3月25日、3月26日、4月16日	
<b>実施場所</b>	高島市朽木村 森林公園くつきの森	
<b>協力団体</b>	NPO法人麻生里山センター、高島市	
<b>参加人数</b>	会員 47 名 → 会員参加率 100 % 市民 15 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>今後の地域における大きな課題となるであろう人口減少、高齢化社会への対応として、ロコモティブシンドロームの予防など心身の健康づくりや健康寿命促進に効果のあるクアオルト健康ウォーキング事業を開催しました。事業を開催するウォーキングコース沿いには、メンバー総出で、事前にクヌギの木、桜の木合計60本を植樹、植林し、本コースを利用する様々なプログラムの充実を高めております。コースを利用した様々なプログラムの活用、充実は地域創生の問題点である人口減少、高齢化社会への対応に役立つものであり、また、琵琶湖水資源の保全につながる環境植林でもあり、また、地域の観光資源の魅力度を高める開発事業の一助となり、これをもって、地元高島への奉仕事業としました。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>森林公園くつきの森の年間利用者数は約7000人であり、コースを利用した様々なプログラムを提供している。クアオルト健康ウォーキングだけではなく、今回、高島ロータリークラブメンバーで植林したクヌギの木がもたらす自然の恵みを、例えば、どんぐりの実を使った子供たちへのクラフト制作など、様々な形で来場者に利用していただいております。ありがとうございます。ありがとうございます。ウォーキングコース利用の際には、施設のガイドからは毎回ロータリークラブさんからの寄贈である旨も説明いただき、ロータリーのプレゼンスを高めることにもつながっています。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	1,075,000 円	
<b>事業執行額</b>	1,075,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 剛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の除草奉仕プロジェクト委員会	
実施日	R4年8月10日	
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺～	
協力団体	なし	
参加人数	会員 19 名 → 会員参加率 61.3 % 市民 名 その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>当クラブが記念碑などを寄贈した市の敷地を除草し、環境を保全する。</p>   	
事業結果	<p>早朝の交通量が少ない時間帯に実施。毎年の恒例の事業であるが、会員が結束して、短時間で作業を終える事ができた。交差点付近でもあり、交通安全にも寄与できた。</p>   	
新聞、TV等での報道	<p>とくにありません。</p> 	
事業予算	0 円	
事業執行額	0 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 剛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	野洲ロータリークラブ創立40周年記念事業 子ども食堂の皆さんと餅つき大会	
実施日	R5年3月25日	
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺～	
協力団体	なし	
参加人数	会員 21 名 → 会員参加率 63.6 %	
	市民 200 名	
	その他	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

## 事業目的及び事業内容

餅つき大会、つきたての餅の配付。子ども食堂様への餅つき器等の贈呈式を行った。



## 事業結果

多くの参加者の皆様が、杵で餅について、出来上がったお持ちを食べる事が初めてで、又、おいしく食べられたと嬉しい感想を寄せて頂けた。TV（びわ湖包装）の取材も来られて、子どもたちに想いやりを伝える餅つき大会として、ニュースで紹介された。



## 新聞、TV等での報道

アミンチュ『野洲のおっさんSDGsニュース』に取り上げてもらいました。



## 事業予算

461,404 円

## 事業執行額

461,404 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 西村 剛  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の除草奉仕プロジェクト委員会	
実施日	R5年6月6日	
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺～	
協力団体	なし	
参加人数	会員 14 名 → 会員参加率 45.2 %	
	市民 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	

## 事業目的及び事業内容

当クラブが記念碑などを寄贈した市の敷地を除草し、環境を保全する。



## 事業結果

今回も前回と同様、早朝の交通量の少ない時間帯に実施いたしました。会員の結束力が發揮され、スムーズに作業を行う事ができた。今回から市の環境課様との連携を図れて、雑草の処理もスムーズに出来た。



## 新聞、TV等での報道

とくにありません。



事業予算	0 円
事業執行額	0 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 安田 高玄  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	社会奉仕を学ぶ	
<b>実施日</b>	2022年9月14日	
<b>実施場所</b>	八日市ロイヤルホテル	
<b>協力団体</b>	八日市環境ボランティアの会・東近江さわやか環境づくり協会	
<b>参加人数</b>	会員 36 名 → 会員参加率 87.8 %	
	市民 名	
	を	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	地域に根付き、地域の未来を想い、地域の為に活動されている方の卓話	
<b>事業結果</b>	会員が社会奉仕の根幹を学ぶと同時に、地域の為に何ができるかを学びました	
<b>新聞、TV等での報道</b>		
<b>事業予算</b>	3,000 円	
<b>事業執行額</b>	3,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 安田 高玄  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	観光パンフレット作成		
実施日	2023年6月7日		
実施場所	八日市ロイヤルホテル		
協力団体			
参加人数	会員 36 名	→→ 会員参加率 87.8 %	
	市民 名		を
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	日本遺産の一つ「永源寺と奥永源寺の山村景観～豊かな水源を湛える自然と調和」		
事業結果	会員が社会奉仕の根幹を学ぶと同時に、地域の為に何ができるかを学びました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	45,000 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

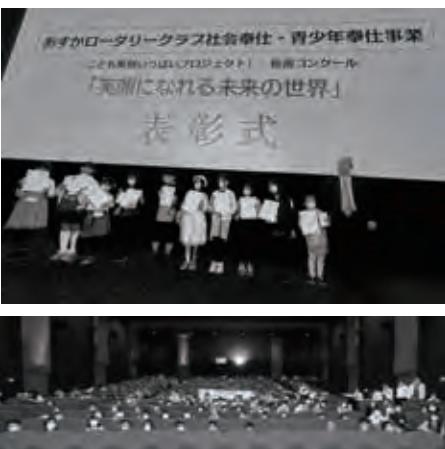
報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 阪本 兼行

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	こども笑顔いっぱいプロジェクト（こどもの笑顔が地域の希望）	
<b>実施日</b>	2023年3月30日	
<b>実施場所</b>	イオンモール橿原 TOHOシネマズ橿原	
<b>協力団体</b>	橿原市放課後児童クラブ保護者連絡協議会の協力を受けました。 橿原市、高市郡高取町、高市郡明日香村 後援を受けました。	
<b>参加人数</b>	会員 31 名 → 会員参加率 63.2 %	
	市民 577 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>		

長きにわたるコロナの影響でこども達の楽しみの場や活動の場が減ってしまいました。特に放課後児童クラブを利用するこども達はいろいろな制約の中でレクリエーションもできず、放課後活動を行っております。そこで地元（橿原市、高市郡高取町、高市郡明日香村）の放課後児童クラブを利用する小学生を対象に、「映画を見て笑顔になろう」をテーマに映画鑑賞会を開催しました。また、「笑顔になれる未来の世界を描こう」をテーマに、児童絵画コンクールを開催し、作品の発表と表彰式を映画館（TOHOシネマズ橿原）で同時に開催しました。大きなスクリーンで映画を見ての感動体験を通して、心が豊かになる機会と笑顔になる機会を提供しました。

<b>事業結果</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>映画鑑賞会は、512名の児童、引率者65名、計577名の参加者が一堂に会して、楽しい時間を過ごして頂きました。</li> <li>児童絵画コンクールは、「笑顔になれる未来の世界を描こう」をテーマに、530作品の応募がありました。会長・幹事・委員会メンバーで選考会を行い、会長賞1名、ニコニコ賞20名を選出しました。当日は、全ての作品をスクリーンで上映し、子供たちの喜びや驚き、感動を演出しました。</li> <li>会場においては、あすかロータリークラブの活動動画をスクリーンで上映し、参加者に対してロータリークラブ活動のPRを行いました。</li> <li>当日の設営、児童の入場案内、児童絵画コンクールの表彰式の運営、児童が安全に鑑賞できるようにサポート、退場の誘導、及び、保護者と引き合わせるまで、ケガ・事故のないようにサポートを行いました。</li> </ol>	

<b>新聞、TV等での報道</b>	
奈良新聞の取材を受け、掲載して頂きました。	

<b>事業予算</b>	1,971,300 円
<b>事業執行額</b>	2,145,201 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 谷向秀喜  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	花咲寮物故者法要		
実施日	2022年7月20日		
実施場所	五條市立養護ホーム花咲寮		
協力団体	なし		
参加人数	会員 3 名 → 会員参加率 14 % 市民 0 名 その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>毎年7月に会員が導師となり、老人ホームの物故者法要と慰問（余興）を行っておりますが、コロナ禍のため3年連続で開催できませんでしたが、会長、幹事、社会奉仕委員長3名のみで訪問し、物故者の供花と入寮者の方々にお菓子をお渡しました。</p>		
事業結果	入寮者の皆様と楽しいひと時を過ごすことが出来ず残念です。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	68,300 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 森本勝也

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	環境清美センター看板設置 除幕式並びに表彰式	
<b>実施日</b>	2023年12月4日	
<b>実施場所</b>	奈良市環境清美センター	
<b>協力団体</b>	奈良市 奈良市立左京小学校 奈良市立朱雀小学校 奈良市立ならやま小中学校	
<b>参加人数</b>	会員 10 名 → 会員参加率 30.3 % 市民 100 名 その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>奈良市環境清美センターは市民が直接持参してごみを処分してもらうことができる施設となっている。平城京ロータリークラブのエリア内にある3つの小学校と共同で、イラストや文字による環境メッセージを募集し、優秀な作品を表彰するとともに環境清美センター内の誘導看板に記載する事業をおこなった。これにより、子どもたちの環境への意識高揚と、訪れる市民に対しても環境への配慮を考えることで意識変革を目的として事業を行った。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>本事業には奈良市も賛同いただきており、除幕式並びに表彰式では奈良市長にもご臨席をいただけた。子どもたちや保護者も市長と一緒に環境事業を行えたことに喜んでいただけ、目的達成に大きく寄与いただけた。また、奈良市の担当部署、環境清美センターの職員のさらなる意識を高めることができた。事業後の新聞でも大きく掲載され、より多くの市民の環境への意識変革に寄与できた。</p>	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>奈良新聞では市長はじめとする行政、平城京ロータリークラブ、そして子どもたちによる本事業のことが大きく掲載された。</p>	
<b>事業予算</b>	1, 261, 076 円	
<b>事業執行額</b>	1, 414, 213 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 会長  
 氏 名 : 中谷裕二良  
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

<b>事業名</b>	いつも会える笑顔～「6～7歳の交通事故を無くす為に」コロナ禍の中で		
<b>実施日</b>	2022年9月21日～2022年10月30日		
<b>実施場所</b>	生駒市内小学校各校・生駒市内		
<b>協力団体</b>	生駒市(後援) 生駒市教育委員会(後援) 生駒市防災安全課(調整・連絡補助) 奈良県警 生駒警察署(協力) 生駒交通株式会社(協賛) 奈良交通株式会社(協賛) 奈良近鉄タクシ 株式会社(協賛)		
<b>参加人数</b>	会員 5 名 →→ 会員参加率 70 %		
	市民 5000 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>			

交通安全教育の立案と教本配布「いつも会える笑顔(ITSmoaEL)」プログラムは交通心理学からのアプローチを取り入れた生駒ロータリークラブが企画・提唱する交通安全教育プログラムです。

生駒ロータリークラブでは、6～7歳児の道路横断事故等を無くすために、専門家の監修の元、交通心理学からのアプローチを取り入れた交通安全教育プログラムをパッケージとして作成し、広く有効利用を促進することを目的に活動を企画・実施しました。

生駒RCのメンバーは先進的な交通安全教育の重要性を説き、地域社会に対して普及する先導役を担いました。企画・立案、地元自治体関係部署との協議、実行に際しての協力要請、学校関係者への働きかけ。日常の交通安全促進協力等(登下校の見守り)を通して、日本全国の見本となるような地域での取り組みを促進しました。このように、関係各所を横断的に、短期間

<b>事業結果</b>	
	ノルウェーの首都オスロ(人口約67万人)では、年齢に関係なく、歩行者と自転車の交通事故死者ゼロ(ビジョン・ゼロの実現)を達成しています。生駒市(人口約11万人)より大規模な街(フィンランドの首都ヘルシンキ(人口約62万人)では、2019年には歩行者に関する交通事故がゼロとなりました。この理由には日本でも生活道路で実施している「ゾーン30」を市街地の全域に適用したり、運転者・歩行者の互いの心理や行動を知る機会とその啓蒙活動にあると言えます。生駒RCが提唱する活動が発端となり、子供たちに関する交通事故の完全撲滅を目指す機会になることを期待し、自治体は元より、地元警察、自治会とも連携をはかり、大人の意識も変えることを目指しています。

<b>新聞、TV等での報道</b>	
	毎日新聞・読売新聞・生駒市広報等
<b>事業予算</b>	800,000 円
<b>事業執行額</b>	739,063 円

## ITSmoaEL(いつも会える笑顔)プロジェクト2022」の説明会・贈呈式

今年度、財團補助金を利用した奉仕活動として準備を進めて来ました「ITSmoaEL(いつも会える笑顔)プロジェクト2022」の説明会・贈呈式を「交通事故死ゼロを目指す日」(内閣府制定)である9月30日(金)に生駒市役所の特別会議室で行いました。



当日は生駒市長 小紫雅史様、生駒市教育委員会教育長 原井葉子様、奈良県警察生駒警察署所長 川本勝実 様、監修者 山口直範先生(大阪国際大学教授 交通心理学・臨床発達心理学)、後援をいただいている奈良交通株式会社の谷勝様、奈良近鉄タクシーの小山大介様、生駒交通株式会社の池田和弘様を始め、生駒市教育振興課の皆様、当クラブからは中谷裕二良会長、東條哲圓幹事、和泉慶男奉仕プロジェクト委員長、前田良一委員が出席いたしました。

本プロジェクトの企画意図の説明の後、「ITSmoaEL(いつも会える笑顔)プロジェクト2022」の読本「みぎみて ひだりみて みぎみて2022年版」を生駒市、奈良県警生駒警察署、交通事業者様に寄贈しました。

生駒ロータリークラブが提唱する「Challenge to Vision Zero! Rotary Club of IKOMA」は、生駒市だけの課題ではなく、奈良県全体においても達成可能な目標として、交通に関連するすべての人と団体が、「安全を第一に考え方行動する再認識の機会」になれば何よりです。

いつまで、交通事故によりお亡くなりになる方をひとりも出さない街、IKOMAが続く事を願っています。

ロータリークラブが寄贈  
子ども向け交通安全本  
特設店じ 保護者にも役立つ内容

●中谷会長(右端)から団旗を受け取る小瀬井氏  
(左端2人目)。●生駒市役所で  
●寄贈される様子。子どもの犠牲に憤れながら、  
決意新たに手を合わせて下さい。

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長  
 氏 名 : 仲谷 登  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	アートでハートなまちづくり		
実施日	2023年3月25日（土）9：00～12：00		
実施場所	奈良県橿原市内膳町5丁目1番 近鉄大和八木駅前北側噴水広場		
協力団体	協力：橿原ロータリークラブ 橿原学院高校インタークトクラブ 橿原市 株式会社カプコン 奈良芸術短期大学 後援：橿原市教育委員会		
参加人数	会員	20	名 → 会員参加率 37.7 %
	市民	60	名
	その他		

事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容					

ユネスコ世界遺産登録を目指す飛鳥・藤原地域の鉄道の玄関口である「近鉄大和八木駅前」の美観並びに環境向上につながる事業を、社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会、RA・IA委員会の3委員会合同事業で実施。

事業結果			
------	---	--	--

近鉄大和八木駅前北側噴水広場は長期間使用されておらず、壁面のタイルは汚れ、一部は剥がれ落ちている状態でした。美観並びに環境向上のため、壁画デザイン作成及び、壁画作成（当初は壁画タイル張りを予定）を橿原市に提案した結果、橿原市より、以前から提携を結んでいる株式会社カプコンも今回の事業に協力致しますとの依頼がありました。その結果カプコンが手掛けておられる人気ゲームソフト「ストリートファイター」のキャラクターデザインの無償使用許可を頂きました。奈良芸術短期大学の先生、生徒の皆さんのご協力により、キャラクターが近鉄大和八木駅前から橿原市今井町の街並み、大和三山、橿原神宮を通り藤原京に至るまでの道のりを壁画に表現して頂き、事業開催日には先生、生徒の皆さんに指導して頂く中、参加された小学生の皆さんと壁画を作り上げて参りました。近鉄大和八木駅前北側噴水広場は以前より綺麗に明るくなり、世界的にも有名なキャラクターを使用させて頂いたことで皆様に喜んで頂けると思います。当日は朝から雨でしたが、事業開始時間になると雨はあがり楽しく盛大に実施できました。

新聞、TV等での報道		
------------	---	--

事業予算	760,000 円
事業執行額	1,312,592 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大橋 智

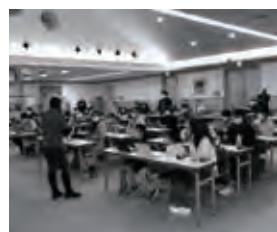
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「デジタル部活」を通した地域DX人材育成 #みんなでプログラミング & ドローン勉強会		
実施日	2022年11月23日（水・祝）27日（日）		
実施場所	春日大社 感謝共生の館		
協力団体	株式会社キッズプロジェクト・株式会社明新社		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 30 %		
	市民 119 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

プログラミング授業が必須化された小学生を対象に、未来の奈良の経済を担う地域DX人材を育成することを目的とし、レノボ・ジャパンが提供する教材等を使用し、プログラミング的思考力とドローンについて学ぶ講座を開講しました。開催場所に、地元奈良に愛着と誇りをもってもらえるよう、昨年ご造替により本殿遷座祭を終えたばかりの若宮神社がおわす春日大社の感謝共生の館を選定し、奈良市・天理市在住の小学4年生～5年生定員15名、1時間半の講座を計4回、合計60名に対し実施しました。また、DX人材育成を担う世代でもある奈良ローターアクターも、講師の補助役として準備段階から参加しました。プログラミング講座では、「みんなでプログラミング」という教材を使用し、ゲームクリエイターからプログラミング的思考について学びました。また、様々な分野で導入されはじめたドローンについて学び、ドローン実機のテストフライトを見学しました。

## 事業結果

定員60名に対し、2倍以上の140名の応募があり、本分野に対する関心度の高さが窺えました。正解が一つではない道順を、試行錯誤しながらゴールを考える講座中の子どもたちの眼差しは真剣そのもので、クリアした時の笑顔は達成感で満ち溢っていました。アンケート結果では、約半数の子どもたちが初めてプログラミングを体験したことがわかりました。経験者も未経験者も含め、全員がプログラミングに興味を持ったと回答されました。



## 新聞、TV等での報道

朝日新聞(11月24日)、奈良新聞(11月24日)、産経新聞(11月28日) ロータリーの友(2月号)

事業予算	1,180,852 円
事業執行額	1,180,852 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 野口創
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会

事業名	奈良東RC杯・学童野球教室		
実施日	2022年11月23 日(水)、26日(土)		
実施場所	ロートスタジアム奈良(鴻ノ池球場)		
協力団体	奈良県軟式野球連盟学童部加盟チーム及びその保護者		
参加人数	会員 17 名	→ 会員参加率 70 %	
	市民 約100 名		
	その他 保護者、少年野球関係者約50名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>事業内容：奈良東ロータリークラブは、奈良県軟式野球連盟学童部を長年にわたり支援してまいりました。今期は、今年度のクラブ事業として奈良東RC杯に加えて、加盟全チームを対象に元プロ野球選手を招聘し、野球教室を開催致します。さらに、野球教室終了後には、保護者を交え、元プロ野球選手に、引退後の人生の歩みについてお話しいただき、子供達の将来に役立つ意見交換をして頂きたいと思っております。</p> <p>事業目的：子供達の野球を通じて健全な成長</p>		

事業結果	<p>当日は残念ながら午前中は雨天で、球場内での元プロ野球選手への質問会や、ディスカッションで学童との交流のみでしたが、午後には雨が止み、曇り空となったため、数名づつグループに分け、元プロ野球選手から直接指導して頂き、ピッティング、バッティング、守備などの野球教室を実施した。子供達が直接、元プロ野球選手と練習や交流でき素晴らしい思い出ができ、さらに野球に打ち込めるようになった。</p>
------	--

新聞、TV等での報道	奈良TV, 奈良新聞
------------	------------

事業予算	350,000 円
事業執行額	348,320 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小松 玲子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	スペイン古都トレド タベの集い	
<b>実施日</b>	2022年11月5日	
<b>実施場所</b>	奈良市トレドの森公園	
<b>協力団体</b>	奈良市二名公民館	
<b>参加人数</b>	会員 40 名 → 会員参加率 100 %	
	市民 200 名	
	その他	
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>目的 : 奈良市トレド市姉妹都市50周年を記念して、地域住民の方々や子供たちのために、未来の架け橋となるような国際交流の場を作り、奈良市とトレド市の友好と親善を深め、継続的な発展に繋がっていくような場作りを行う。</p> <p>事業内容 : スペイン古都トレドと奈良市の姉妹都市提携50周年記念事業①トレド市の世界遺産・文化の紹介②スペイン語講座③トレドの森整備事業④トレドの森イベントコンサート</p>	
<b>事業結果</b>	<p>多くの地域住民の方々や子供たちに参加していただき、スペインの文化や言語について講座を聴講して姉妹都市のあるスペインに対して理解を深めていただく機会を得られた。またトレド市縁りの公園で地元出身のバイオリニスト、地元中学校吹奏楽部の演奏を聴いていただき、コロナ禍の影響で多くの人が集まって音楽を聴く機会も演奏をする機会もなかったので演奏者も参加者も有意義な時間を過ごしてもらうことができた</p>   	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>奈良新聞に掲載</p> 	
<b>事業予算</b>	977,300 円	
<b>事業執行額</b>	1,085,140 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 水野 憲治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	知的障碍者キャリア推進事業		
実施日	2023年4月23日 / 2023年5月28日		
実施場所	ロートフィールド奈良・平城宮跡		
協力団体	一般社団法人ライフエビデンス		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 60.6 %		
	市民 360 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>知的障碍者はその区分3・4の障碍者はほぼ就労の機会に恵まれる機会がない。また就労の機会を得られたとしてもストレスを抱えてしまうケースが多く、施設としても障碍者のカウンセリングや就職先企業へのフォロー等その業務は多岐に亘り、就業する障碍者が増えれば増えるほど施設への負担が大きくなるというジレンマに陥ってしまっている。以上のような問題を払拭するため障碍者だけで事業を確立する必要があると考え、現在は障碍者のみで月2回パン販売店を営業しているが、地域の人との限定的な交流のみとなっており、そのプログラムの効果に限界を感じると共に更なるプログラムの向上が必要と</p>		
事業結果	<p>2回の出店を経て障碍者が運営するキッチンカーがある程度認知された事で現在は社会福祉協議会・奈良東養護学校や各種老人ホームからの出張要請に対応している状況にある。出張を行っている中で障碍者の状況を検証した結果、障碍者4名に対し健常者1名を含めた合計5名を1チームとする事とし現在障碍者のスキルアップを図っている状況にあり、訓練を重ねる事で企業への就労へ結びつけようと考えています。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,100,000 円		
事業執行額	1,100,440 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 石田 英司  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	桜井ロータリー文庫への図書寄贈	
実施日	2022年11月13日	
実施場所	桜井市立図書館	
協力団体		
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 70 % 市民 名 その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>寄贈図書は、桜井ロータリークラブが長年にわたり続けている社会奉仕事業です。            平井会長より、館長へ目録が贈呈されました。            本を読む事により集中力が身に付け、読解力や語彙力を育てて頂きたいと考えています。</p> 	
事業結果	<p>桜井ロータリー文庫は子どもたちの要望を最大限に反映させたセレクトになっているので、いつも予約待ちが出るほどの人気です。            シリーズ物も多いので、毎年ロータリー文庫の更新を楽しみにしてくれています。            本を読む習慣を小さな頃から培うお手伝いが出来ていると思います。主に桜井市内の幼児、児童の活字に親しむ一助になっています。</p>	
新聞、TV等での報道	<p>桜井市の広報誌での告知</p>	
事業予算	100,000 円	
事業執行額	100,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 佐藤一恵  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	高齢者施設への昔話の読み聞かせ				
実施日	R4/11/18 R4/11/29				
実施場所	さやかグループホーム・大和園くうる (デイサービス)				
協力団体	泉の会				
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 30 %	市民 0 名	その他 0 名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容					

高齢者施設への「昔話の読み聞かせ会」を泉の会の皆様にも協力していただき実施する。泉の会の皆様は6名で、朗読や寸劇を交え高齢者の皆様も懐かしんでおられました。また、高齢者や介護者にとつての川柳も詠まれ、会場は笑いで溢っていました。終了後、各施設に掃除機・車いすの寄贈をしました。

事業結果			
<p>コロナ禍での実施で、感染予防に施設の方や泉の会の皆様には迷惑をかけましたが、会場で涙を流し懐かしんでいる方や、大きな声で笑っておられるのを拝見し充実感がありました。</p>			

新聞、TV等での報道			
<p>大和郡山RCホームページや各施設で発行している情報誌に、掲載していただきました。</p>			

事業予算	476, 300 円
事業執行額	558, 500 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 吉江 貴  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	社会奉仕事業による済生会中和病院への車椅子寄贈	
<b>実施日</b>	2022年10月20日 (木)	
<b>実施場所</b>	済生会中和病院 東館 5階	
<b>協力団体</b>	済生会中和病院、(株)サンユ一いきいき本舗	
<b>参加人数</b>	会員 4 名 → 会員参加率 16.7 % 市民 0 名	
その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
<b>事業目的及び事業内容</b>	<p>当地域の中核病院である済生会中和病院に(株)サンユ一いきいき本舗より購入した車椅子3台を寄贈することで、桜井及び地域の住民の健康に寄与する。この事業は当クラブの継続事業である。</p>	
<b>事業結果</b>	<p>済生会中和病院での使用を目的とした車椅子3台を済生会中和病院で院長、済生会奈良支部長らの臨席を得て贈呈式を行った。</p> 	
<b>新聞、TV等での報道</b>	<p>2022年10月21日付け奈良新聞に詳細の掲載あり</p>	
<b>事業予算</b>	114,000 円	
<b>事業執行額</b>	114,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 吉江 貴  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	桜井市への寄付事業（大型八角形ベンチ）		
<b>実施日</b>	2022年11月10日（木）		
<b>実施場所</b>	桜井市役所 1階地域交流センター		
<b>協力団体</b>	桜井市役所、（株）利工社寺		
<b>参加人数</b>	会員 14 名 → 会員参加率 58.3 %		
	市民 0 名		
	その他		
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
<b>事業目的及び事業内容</b>	桜井市を支える桜井市役所が2022年11月10日にグランドオープンするにあたり、市役所前に市民が利用できる大型八角形ベンチ2基を寄贈することで、桜井市及び桜井市民に貢献する。		

**事業結果**

2022年11月10日に桜井市長、副市長、教育長、総務部長の臨席を得て、（株）利工社寺より購入した大型八角形ベンチ2基の贈呈式を行い、市長より感謝の意などが述べられた。新たな桜井市役所外観は木材の町桜井を象徴して木材を基調としており、同じく木材製ベンチは一体感があり、より市役所外観が映えるものとなった。

**新聞、TV等での報道**

2022年11月11日付け奈良新聞に詳細の掲載あり

<b>事業予算</b>	1,107,900 円
<b>事業執行額</b>	1,107,900 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉江 貴

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	絵本作家H@L先生/しりとり絵本を作って遊ぼう	
実施日	2023年6月4日 (日)	
実施場所	桜井市立図書館	
協力団体	桜井市立図書館	
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 29.2 %	
	市民 32 名	
	その他	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>桜井市立図書館と当クラブが協賛の形で新規の事業を行なう。親子20組を図書館より募集し、当日絵本作家さんによる読み聞かせの後、当クラブ会員がサポートし、親子が協力してしりとりから得た8枚の絵を描いてもらい絵本を完成してもらう。この作業を通じて、子供の作画、絵画への興味を育て、親子の絆を再確認してもらい、図書館自体への親近感と今後の図書館利用に繋げる。</p> 	
事業結果	<p>しりとり絵本が自分の名前から始まり、しりとりで8つの言葉を選び最後は“ん”で終わる言葉で結ぶというやや複雑なところがあり、当初親子で悩んでおられ不安げだったが、子供達がひたむきに絵作りに集中する姿を親御さんも誇らしく見守られ、最終的には作品とも言える絵本が出来上がった。当クラブ会員もお手伝いする中で、子供達のひたむきに集中して描く姿に感動し、初心の大しさを改めて感じることができた有意義な会だった。閉会後は、会員、図書館職員、絵本作家さんは子供達の笑顔に笑顔で答え、会員と子供達がハイタッチして別れるシーンもあった。また今回地域ボランティアを積極的に進めている県立商業高校の先生方2名の見学参加もあった。</p>   	
新聞、TV等での報道	<p>なし</p>	
事業予算	50,000 円	
事業執行額	50,000 円	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長  
 氏 名 : 萬喜忠雄  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	平和な世界と人類愛（平和ポスターコンクール・桜の下で君との公演）		
実施日	2023年3月21日（公演日）		
実施場所	まほろばホール（奈良県北葛城郡河合町高塚台1丁目8-3）		
協力団体			
参加人数	会員 24 名 → 会員参加率 100 % 市民 400 名 その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	桜の下で君との公演は元吉本興業のコンビ アップダウンによる二人芝居の戦争と平和 二人乗り戦闘機で特攻した教官と教え子の絆の物語の音楽劇の公演を鑑賞し 子供たちや参加者に平和の尊さや環境への影響などを考えてもらう機会にした。		
事業結果	子供たちや地域の方々に公演から日本という紛争の無い平和な世界に生まれたことへの感謝と国を愛する気持ちを持ち、この国を誇りに思っていただけだと思います。当日はウクライナ支援募金・トルコ地震・引退補助犬支援募金も行いました。		
 			
事業予算	1,923,047 円		
事業執行額	1,923,047 円		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 松村 裕玄  
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障がい者施設への防災グッズ寄贈と地域とのふれあい防災講習会実施事業		
実施日	2022年9月30日 (金) 10:30~12:30		
実施場所	社会福祉法人大和高田育成福祉会 奈良県大和高田市旭南町6-37		
協力団体	社会福祉法人大和高田育成福祉会		
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 6% %	市民 25 名	その他 障がい者1施設の生徒・職員 20名
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

障がい者施設を展開していただくに際し、まずは、地域の方々に理解頂き、地域の方々の支えが必要であると考えています。障がいがある人も暮らしやすい地域作りを目指し、共生できる社会こそが本来だと思います。ここ数年、台風・水害や地震のニュースの被害をよく目にします。そんなことが起こった時を考えると不安です。災害時を想定し、自主防災は欠かせません。それには、地域コミュニティの力が必要とされ、日頃から障がい者施設と地域の方々との関わりを大切にし、地域から親しまれる施設となっていました。そこで当委員会としては、災害時、障がい者が取り残されないように、防災用具・用品等の整備にとどまらず、防災の意識を高め合えるような取り組みとして、専門家をお招きし、施設の方々、近隣の方々が参加し、安心して暮らせ、地域コミュニティを築ける講習会を実施したいと考え企画致しました。

事業結果	
プログラム	

- ①社福) 大和高田育成福祉会 理事長 挨拶
- ②ロータリークラブ会長 挨拶
- ③大和高田市 危機管理課
  - ・地域防災の概要及び、他地域での取り組みについて・地元のハザードマップや危険個所・危険時期等について
- ④奈良県広域消防署 高田消防署
  - ・万が一に備える
    - i 火事が起きたらどうする ii 大地震が起きたらどうする iii 大雨が降ったらどうする
    - ・消防体験を実施 (屋外にて水消火器使用)

⑤納入業者様より備品等に関する取扱い説明で終了いたしました。  
 また、施設から地域の集会等に会議室を使用していただきたいとのお言葉をいただきました。今後施設と地域の方々との交流が深まるることを願います。

新聞、TV等での報道	
10/1奈良新聞に掲載 9/30奈良放送テレビにて放映	
	
	
事業予算	1,417,500 円
事業執行額	1,417,500 円

国際ロータリー第 2650 地区  
2022-23 年度社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	田中 誠二	(京都東 RC)
委員長	大島 國裕	(奈良 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
委員	影近 義之	(京都東 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	木村 元	(長浜東 RC)
委員	八木 悠祐	(京都北 RC)
委員	谷崎 由美子	(福井 RC)
委員	東 信子	(京都西北 RC)
委員	小牧 靖彦	(京丹後 RC)
委員	山崎 功詔	(京都西 RC)